
自然災害における障害福祉サービス類型に応じた
業務継続計画（BCP）マニュアル作成支援のための
研修教材等の制作に関する研究
事業報告書

令和4年3月

MS&ADインターリスク総研 株式会社

目次

はじめに	1
第1章 事業概要	2
1. 事業の目的.....	2
2. 事業の内容.....	3
3. 実施スケジュール.....	4
第2章 研修教材の作成	5
1. 研修プログラム.....	5
2. 研修概要.....	5
3. 動画コンテンツ.....	6
4. 研修動画アンケート.....	7
5. 研修動画アクセス.....	38
第3章 まとめ	40
資料_成果物リスト	41

はじめに

障害福祉サービス施設・事業所等においては、地震・水害等の災害時でも要支援・配慮が必要な障害者が利用していることから、災害時にあってもサービス提供が維持できるような体制を整備しておくことが必要になる。そのためには、障害福祉サービス施設・事業所等の業務継続に必要な事項を定める業務継続計画(BCP)を作成することが有効と考えられるが、現状、必ずしも普及していない。

その原因については、障害福祉サービス施設・事業所等におけるBCPの認知度の低さや、作成についての情報などが乏しいことが考えられる。

このため、令和3年3月に社会・援護局障害保健福祉部より発出された「障害福祉サービス事業所等における自然災害発生時の業務継続ガイドライン」および「ひな形」に基づいた研修教材の制作を通じ、障害福祉サービス施設・事業所等における自然災害BCPの作成支援を行うことを目的とする。

また、全ての障害福祉サービス事業者は障害福祉サービス等報酬の運営基準により、令和6年度から下記のとおり、業務継続に向けた取組の強化が義務づけられたため、その支援にも資するものとする。

<業務継続に向けた取組の強化(全サービス対象)>

○ 感染症や災害が発生した場合であっても、必要な障害福祉サービスが継続的に提供できる体制を構築する観点から、全ての障害福祉サービス等事業者を対象に、業務継続に向けた計画等の策定、研修の実施、訓練(シミュレーション)の実施等を義務づける。※3年の経過措置期間を設ける。

なお、本報告書および成果物については、事務局の責において取りまとめたものである。

本事業にご協力いただいた方々にこの場を借りて深く感謝したい。

令和4年3月

MS&ADインターリスク総研株式会社

第1章 事業概要

1. 事業の目的

障害福祉サービスは、障害のある方、家族等の生活を支える上で、欠かせないものであり、地震・水害等の自然災害発生時においても、継続的なサービス提供が求められている。

障害福祉サービス事業所等は、厚生労働省から令和3年3月に示された「障害福祉サービス事業所等における業務継続ガイドライン」やひな形を参考に、自施設・事業所等の実情に応じた、自然災害発生時の業務継続計画(BCP)の策定に取り組みは始めている。

このため、本事業では、障害福祉サービス事業所等が、自然災害発生時の業務継続計画(BCP)を策定する際に参考となる研修動画を制作し、各施設・事業所等の業務継続計画(BCP)策定取組みが円滑に進むための推進ツールとして活用いただくことを目的とした。

2. 事業の内容

① 研修教材の作成

「障害福祉サービス事業所等における自然災害発生時の業務継続ガイドライン」に基づいたサービス類型毎に6種類の研修動画を作成した。

② 研修動画の公開および視聴アンケートの実施

当該研修動画の配信サイトを弊社ホームページに公開し、同時に視聴後アンケートを実施した。構成は、昨年度厚生労働省社会・援護局ホームページに掲載の「新型コロナウイルス感染症発生時の研修動画」に準ずるものとし、視聴する障害福祉サービス事業者の利便性を考慮した。

③ 当該事業の報告書の作成

当該事業の実施内容や成果物を報告書として作成した。

(参考)厚生労働省社会・援護局ホームページ

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/kaigo_koureisha/douga_00003.html

3 実施スケジュール

実施時期	令和3年 9月	10月	11月	12月	令和4年 1月	2月	3月
事業の実施内容							
事業① 研修教材の作成							
a) 研修動画コンテンツの検討	↑						
b) 研修動画コンテンツの作成	↑	↑					
c) 研修動画コンテンツの撮影		★					
d) 研修動画コンテンツの編集			↑				
事業② 研修動画公開および視聴アンケートの実施							↑
a) 研修動画公開サイトの準備		↑					
b) 研修動画公開サイトの作成			↑				
c) 研修動画サイトの公開							↑
d) 研修動画アンケート回答依頼および集計						↑	
e) 研修動画 DVD 作成および納品						↑	納品
事業③ 事業報告書の作成							↑
a) 事業報告書の作成および納品							↑ 納品

第2章 研修教材の作成

1. 研修プログラム

BCP ガイドライン、および BCP ひな形を活用した研修資料を作成した。資料構成は、以下のとおりである。

資料構成

【総論】

- ① 自然災害発生時の業務継続計画(BCP)作成のポイント

【各論】

- ② 共通事項<概要編>
- ③ 共通事項(入所・入居系)
- ④ 通所系・固有事項
- ⑤ 訪問系・固有事項
- ⑥ 相談支援事業・固有事項

2. 研修概要

動画コンテンツを弊社ホームページに掲載し、障害福祉事業者がオンデマンドで視聴できるものとした。

① 目的

障害福祉サービス事業所等が、地震や水害などの自然災害発生時におけるBCPの重要性や作成のポイントを理解し、BCP 策定につなげること

② 対象

施設長、管理者、防災を担当する者

③ 掲載先ホームページ URL

<https://www.smartstream.jp/msad/mhlw/index.html>

3. 動画コンテンツ

① 一覧

	項目	タイトル	講師	時間
1	総論	自然災害発生時の業務継続計画(BCP)作成のポイント	信州大学特任教授 本田茂樹氏	20:12
2	各論	共通事項<概要編>	インタ総研 コンサルタント	11:20
3	各論	共通事項(入所・入居系)	インタ総研 コンサルタント	36:46
4	各論	通所系・固有事項	インタ総研 コンサルタント	3:24
5	各論	訪問系・固有事項	インタ総研 コンサルタント	3:05
6	各論	相談支援事業・固有事項	インタ総研 コンサルタント	4:56

② サイトの画像

令和3年度障害者総合推進事業
障害福祉サービス事業所等における自然災害発生時の業務継続計画（BCP）作成支援に関する研修

障害福祉サービスは、障害者その家族等の生活に欠かせないものであり、災害が発生した場合であっても、利用者に対して必要なサービスが安定的・継続的に提供されることが重要なことから、「障害福祉サービス事業所等における自然災害発生時の業務継続ガイドライン」に沿った研修動画を作成しましたので是非ご覧のうえ、ご活用ください。障害福祉サービス事業所等における業務継続計画（BCP）の作成の一助となれば幸いです。

1：自然災害発生時の業務継続計画（BCP）作成のポイント

動画はこちら

2：共通事項<概要編>

動画はこちら

3：共通事項（入所・入居系）

動画はこちら

4：通所系・固有事項

動画はこちら

5：訪問系・固有事項

動画はこちら

6：相談支援事業・固有事項

動画はこちら

<障害福祉サービス類型毎の視聴対象動画>

- ・入所・入居系サービス：1、3もしくは2
- ・通所系サービス：1、2もしくは3、4
- ・訪問系サービス：1、2もしくは3、5
- ・自立生活援助、相談系サービス：1、2もしくは3、6

- 当面の趣、このサイトは視聴可能です。
- このサイトを閲覧する際には、事前にこのサイト内で告知します。

この事業は令和3年度障害者総合推進事業の一環として、厚生労働省から補助申請の交付を受けて作成したものです。全ての研修をご視聴後、アンケートにご協力ください

ガイドライン・ひな形のダウンロードは[こちら](#)から（厚生労働省社会・援護局HP）

copyright © 2021 MS&AD InterRisk Research & Consulting, Inc. All Rights Reserved.

4. 研修動画アンケート

研修動画の視聴者に対し、以下の方法でアンケート調査を実施した。

1) 実施内容

① 実施期間:

令和3年12月6日(月)から令和4年1月31日(月)まで

② アンケート対象者:

動画を視聴した全障害福祉サービス事業者

③ 実施方法:

- ・ 厚生労働省社会・援護局障害福祉部障害保健福祉部課発出の事務連絡(令和3年12月6日)を通じて、動画の公開通知と併せてアンケートへの協力を依頼。
- ・ アンケートは弊社アンケートシステムサイトを活用し、URLをマニュアルと同じHP上に公開することで、URLにアクセスしてもらいWEB上で実施。

④ アンケート項目:

資料:動画視聴アンケート質問項目を参照。

2) 視聴者アンケートの結果

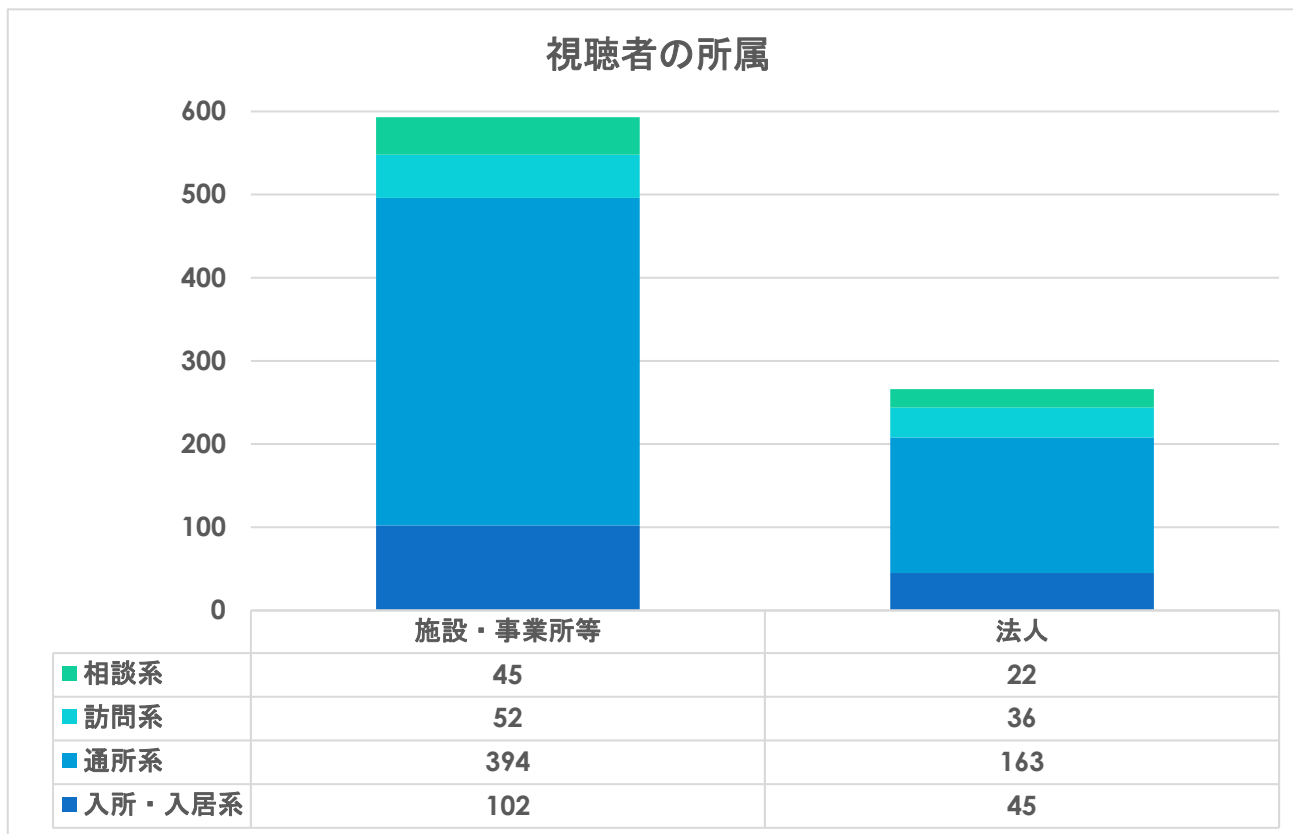
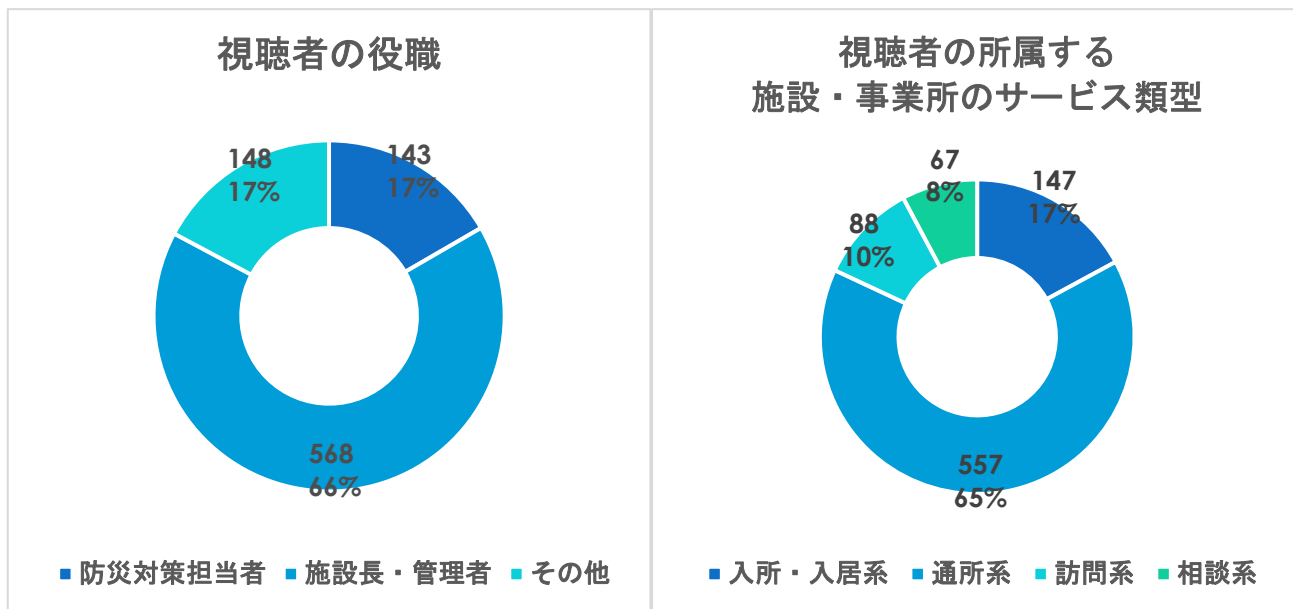
アンケートは859件の回答が得られ、以下の分析を行った。

なお、各動画については、以下の番号を用いて記載する。

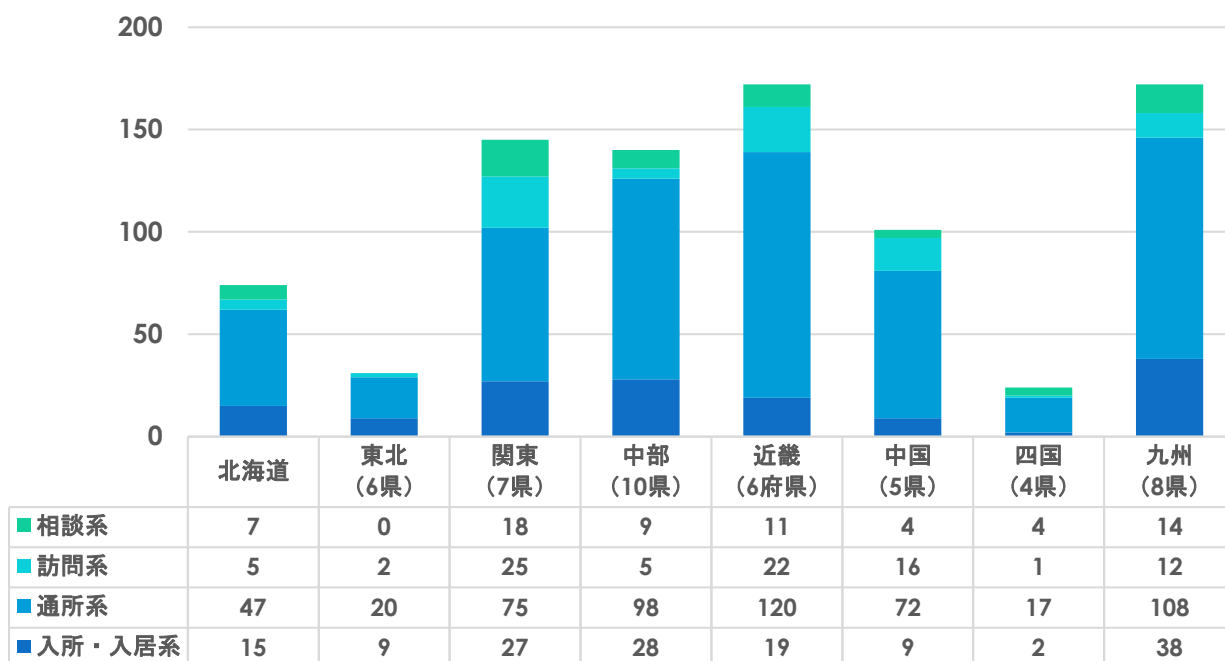
動画番号	動画の種類
①	自然災害発生時の業務継続計画(BCP)作成のポイント__総論編
②	共通事項<概要編>
③	共通事項(入所・入居系)
④	通所系・固有事項
⑤	訪問系・固有事項
⑥	相談支援事業・固有事項

① 視聴者の属性

動画の視聴者は施設長・管理者が66%を占め、防災対策担当者が17%、その他が17%であった。
 また、視聴者の属するサービス類型は「通所系」が65%と最も多く、「入所・入居系」は17%、「訪問系」は10%の割合だった。所属は施設・事業所等が法人の約2倍だった。エリア別では、「九州」「近畿」「関東」地域に所在する事業者の回答が多かった。



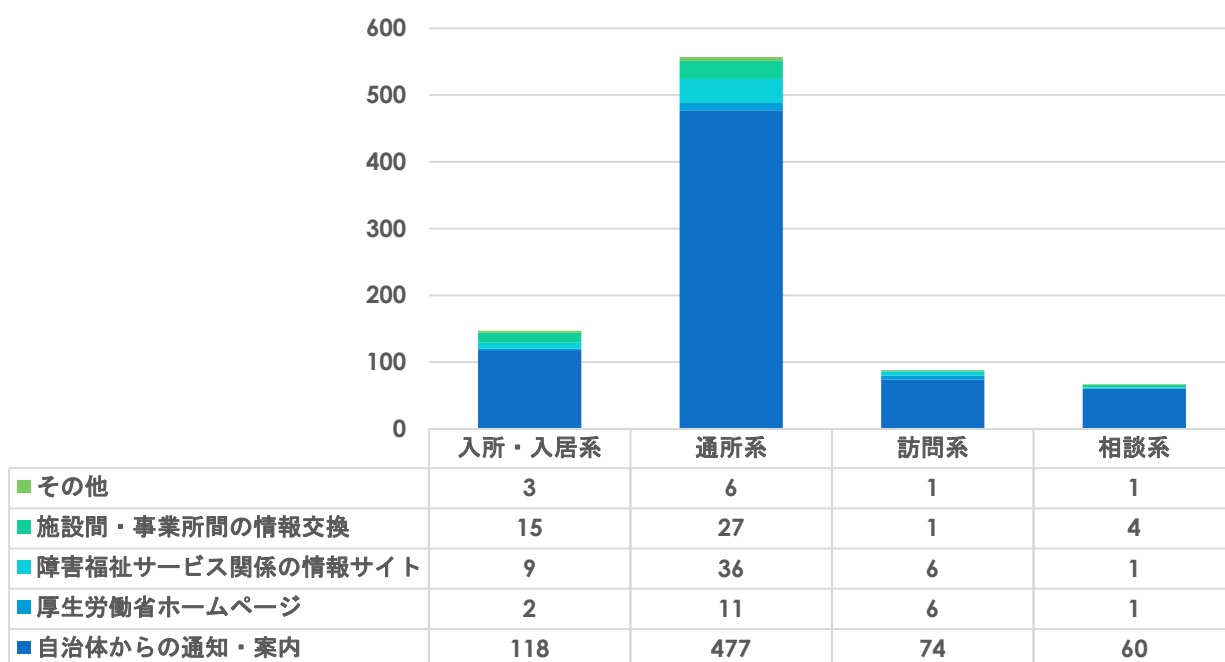
視聴者の所属する施設・事業所等の所在地



② 動画について知った方法

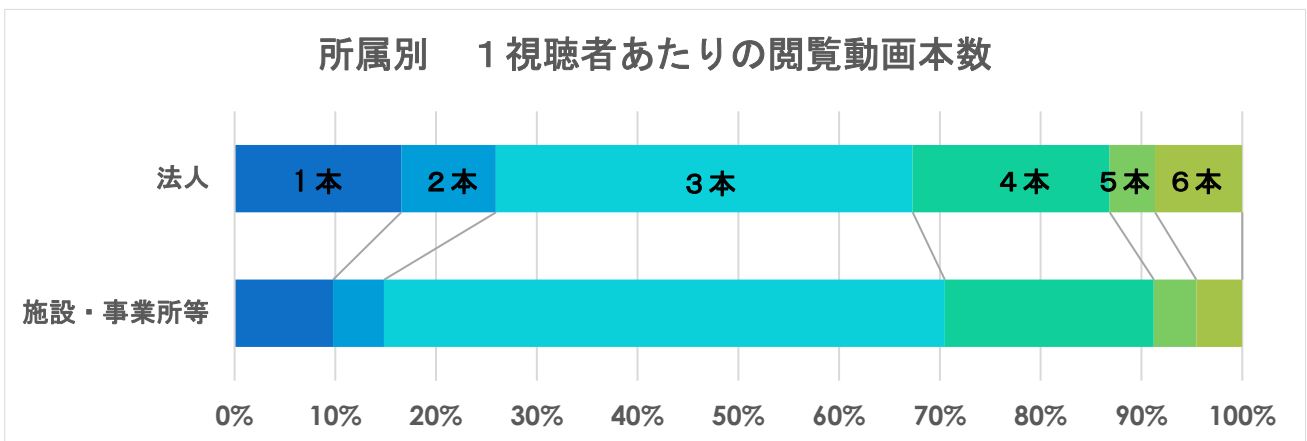
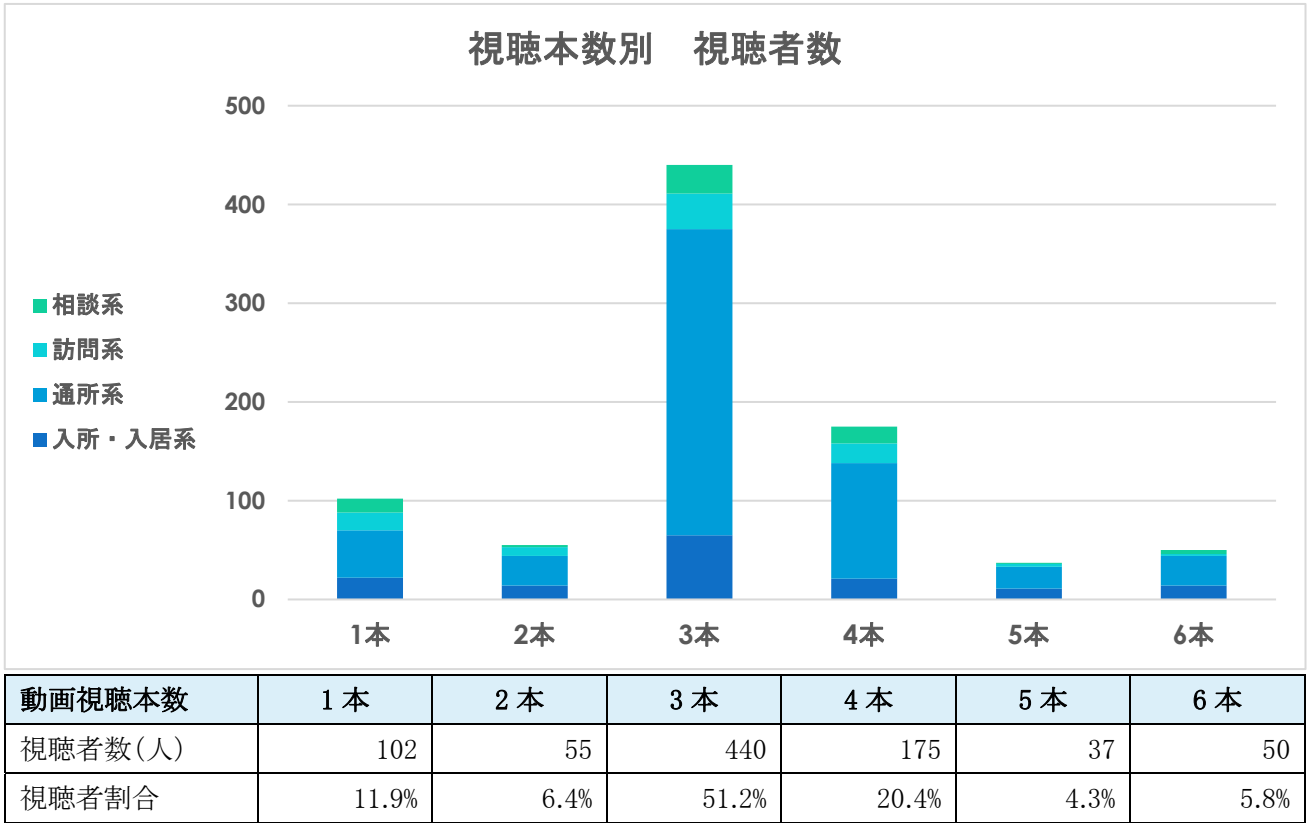
本動画を知った方法は、「自治体からの通知や案内」が8割以上を占めており、いずれのサービス類型においても同様の傾向であった。

動画について知った方法



③ 視聴実態(全体)

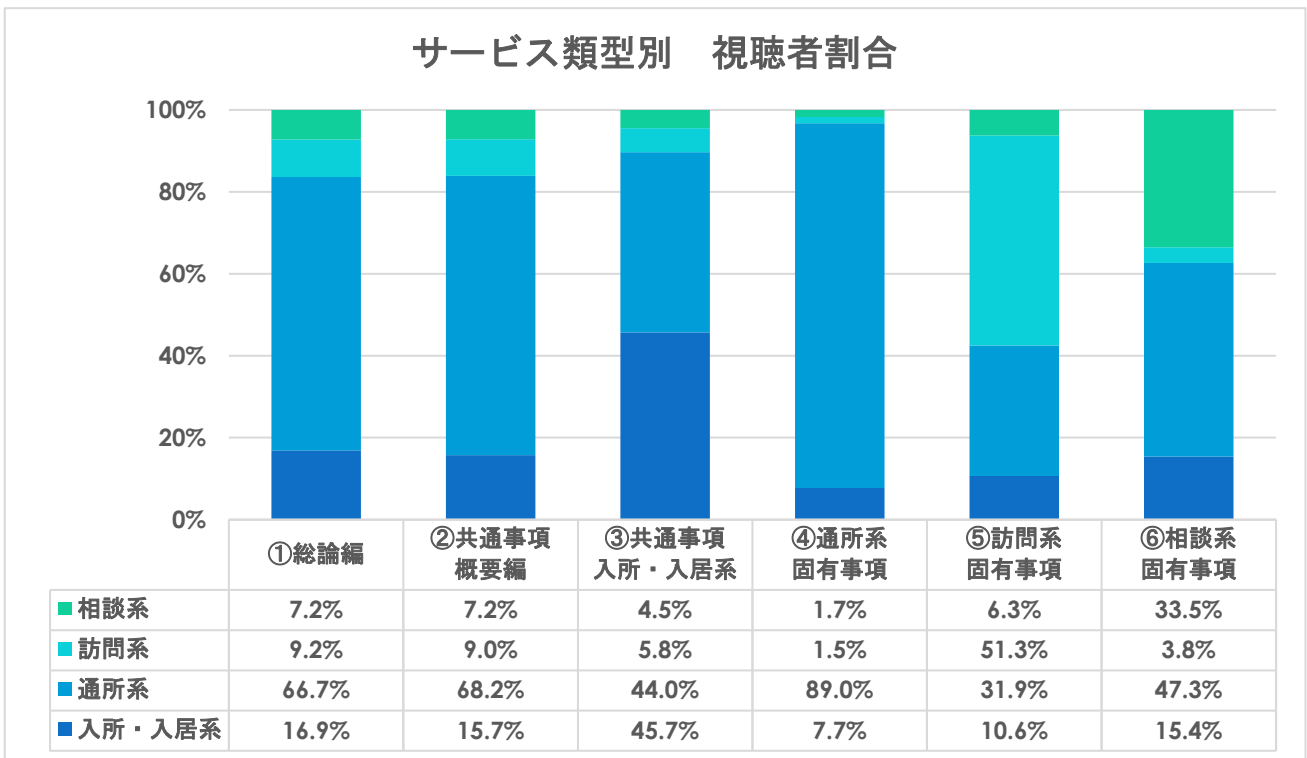
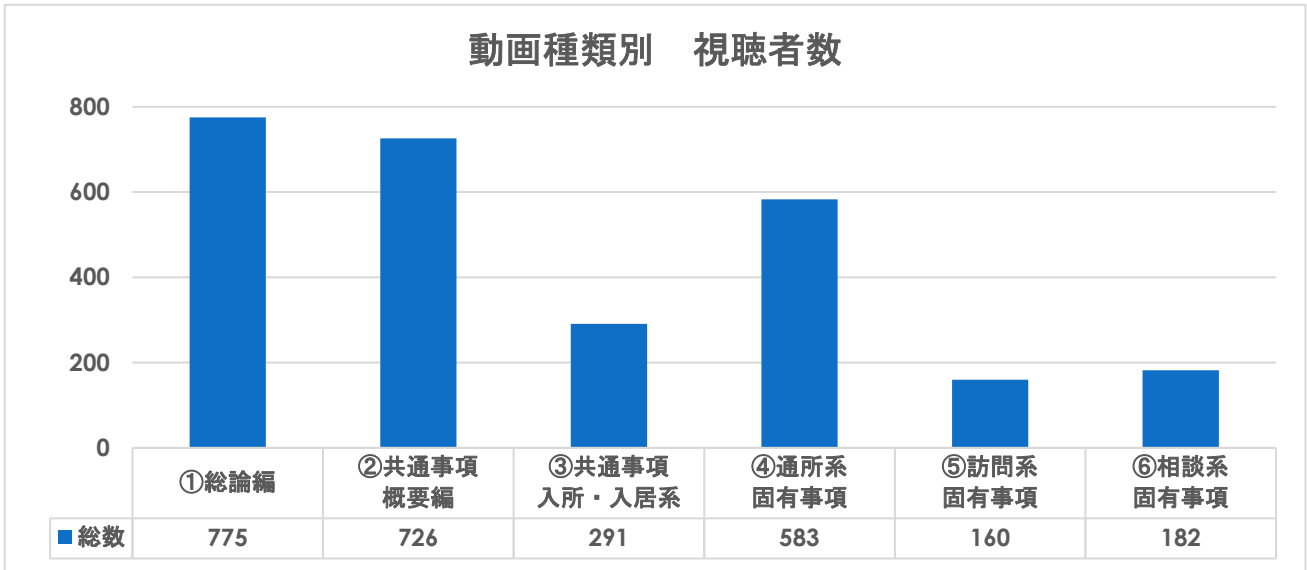
6種類ある動画の1視聴者あたりの平均視聴本数は約3.2本であった。3種類視聴した割合は約51%と最も多く、約9割の事業者が複数の動画を視聴していた。また、施設・事業所等の方が3本以上視聴した人の割合が高かった。



④ 視聴実態(動画種類別)

動画の種類別視聴者数は、①、②の各サービス類型に共通する内容について 700 人以上と視聴者数が多く、そのサービス類型別視聴者割合も、回答者の所属する施設・事業所等のサービス類型全体の割合とほぼ一致していた。

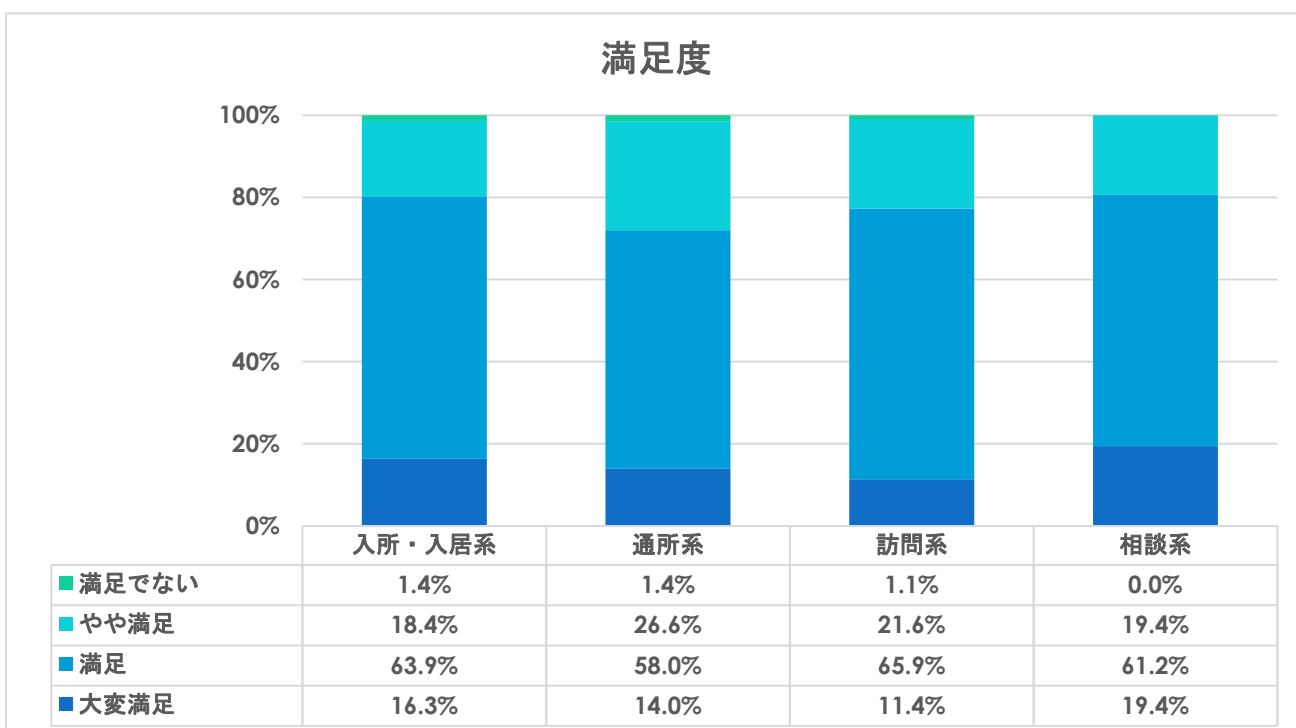
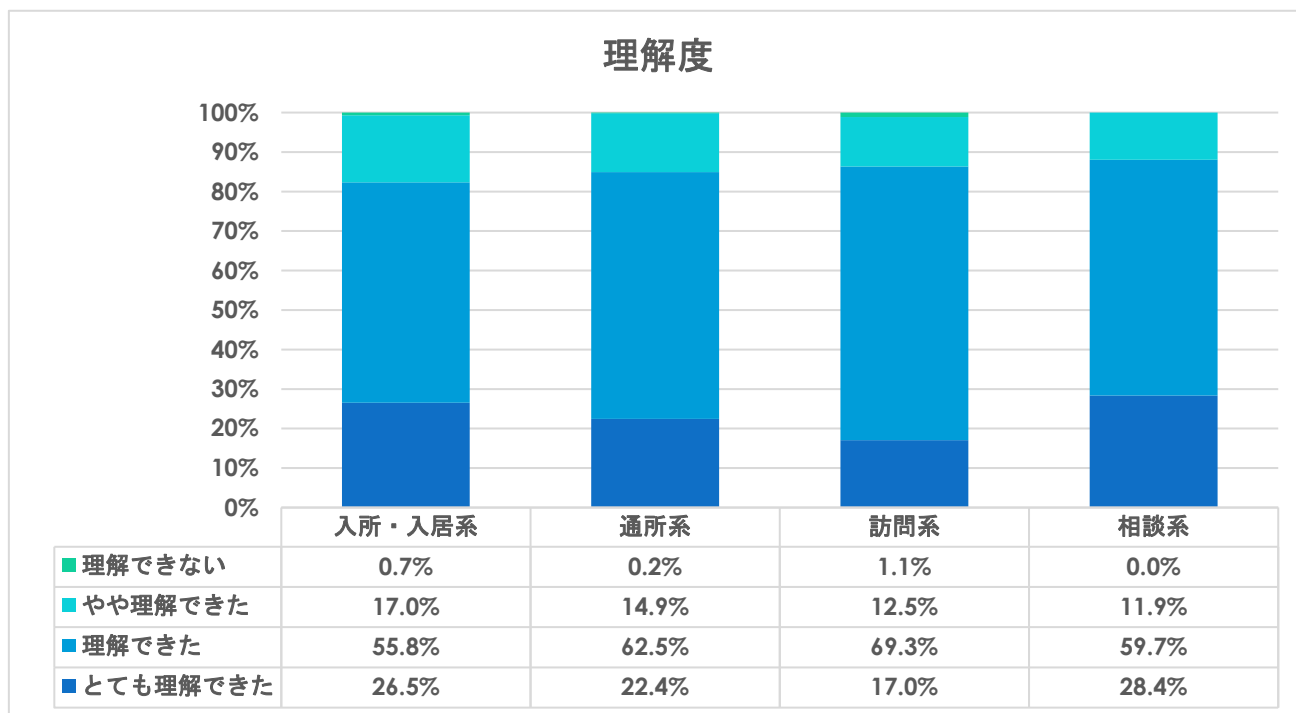
また、「③共通事項(入所・入居系)」「④通所系・固有事項」「⑤訪問系・固有事項」の視聴者数では、④が約 600 名と最も多く、③は約 300 名、⑤は 160 名程度だったが、これも回答者の所属するサービス類型割合と同傾向であった。これから、各動画は意図した対象者に視聴されていたといえる。



⑤ 動画の評価

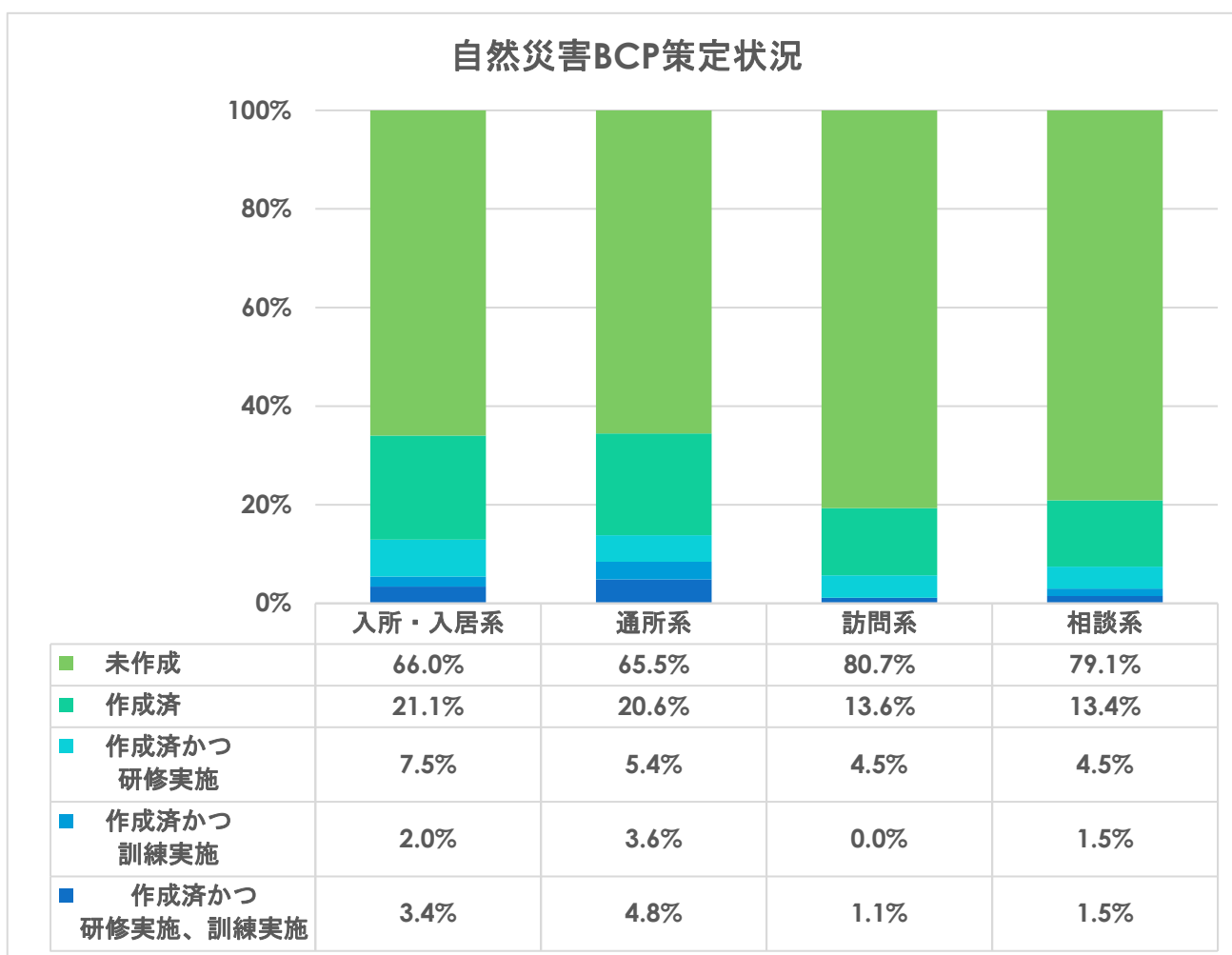
動画の理解度は「とても理解できた」「理解できた」がいずれも8割を超えており、「理解できない」は入所・入居系で0.7%、通所系で0.2%、訪問系で1.1%だった。

また、動画への満足度は「大変満足」「満足」「やや満足」の合計がいずれも98%を超えていた。



⑥ 自然災害 BCP の作成状況

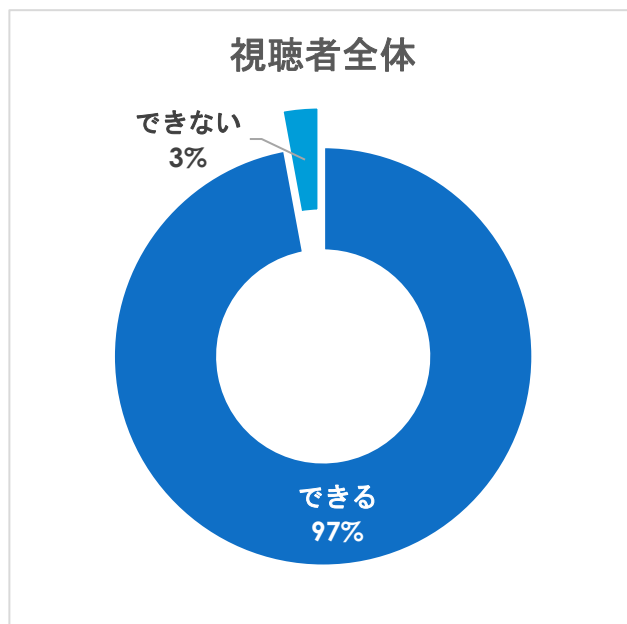
BCP の作成状況は、「入所・入居系」「通所系」は約 3 割、「訪問系」「相談系」は約 2 割であった。



⑦ 本動画の活用

「本動画が BCP の作成や見直しに活用できる」と回答した視聴者は約 97%であった。

	活用できる	活用できない
入所・入居系	146	1
通所系	541	16
訪問系	80	8
相談系	67	0
総計	834	25



⑧ 自由記述

自由記述への記載は、①理解度で 140 件、②満足度で 114 件、③その他全般(ガイドラインや研修動画)で 177 件であった。以下に、その要約を記載する。

①理解度

項目	要約
1)内容	大変わかりやすい説明と資料で必要性と作成ポイントが良くわかりました。(複数)
	BCP についての理解が出来ました。(複数)
	とても分かりやすかったです。(多数)
	特に、「重要業務」の考え方が分かりやすかった。
	本来業務に加え災害時の追加業務が発生する中、何を取り組むべきか「重要業務」を予めまとめておくことが重要と感じた。
	地域防災計画と連動しながらより深く認識を向上することが出来ました。
	原因にとらわれず、発生した不便や不足の資源に対して対応を計画するという考え方に、目から鱗が落ちる思いです。災害種類に応じて存在する各マニュアルなど、煩雑になりつつある災害対策について、包括的に考えることが出来そうです。
	障害福祉サービス事業所の役割や、災害後の復旧において何を優先するべきか、利用者・職員へのケアについて、とても分かりやすい内容であった。
	福祉施設として、既に自然災害発生時における BCP は作成した経験があるので、復習として、とても有効に利用させていただきます。
	今、作成中の BCP を振り替えるために非常に役立ちました。
	避難訓練を行った経験から注意する点を動画により再認識することができました。
	わかりやすく説明されており、一時停止しながら視聴でき、当事業所の備蓄品等状況を確認しながら見ることが出来たので、良かったです。
	分かりやすく説明がされており、必要性やポイントを理解できた。
	資料や災害についての声のトーンなど、聞き取りやすく、理解できました。以前、和歌山で断水が生じた時、自分が関わっている、方々への支援を考えました。人員不足が明らかであるため、自治体への関わり方を伝える必要を実感していましたので、利用者、事業所職員、双方の役割の観点に立ち、考えていくこと、不足している資源の補足を考えたいと思います。
	平常時からの準備の大切さを改めて実感することが出来た。
	日頃からの緊急時に備えての備蓄と、訓練、起きたときのフローチャートが災害の種によって異なることなどを学んだ。
	厚労省ガイドラインをすでに確認していたため、内容に関しては「再確認」という形になった。
	分かりやすく、効率よく理解するのに役立ったと思います。
	平常時に作成し説くことの必要性が分かった。
	具体的でわかりやすい内容であった。全国各地で想像もつかない自然災害が多発しており、どのように対策をまとめたらいいか考えていたと所、作成に関するポイントなどがあり、作成に向けての参考になりたい。
BCP を作る際の要点がとても分かりやすかったです。実際作るのはとても大変そうなのでひな型	

	があるのが有難かったです。
	いつか起こるであろう災害について自分の関わる相談支援事業所で出来る事を考えておかなければならない必要性があると再認識出来ました。
	いかに事前準備が必要か、その重要性を繰り返してくれていたのも、目的が分かりやすかった。地域連携機関との取り決めなど、まだまだ準備しなければならない箇所がたくさんあることを意識する機会となった。
	業務継続ガイドラインを見ながら BCP 作成をし、かなり難しかったが、動画を見ることで、再度細かな部分が理解できた
	構成が解りやすかった。特に全体像からの各論への流れが特に。
	まず、BCP とはどのようなものかを知らなかったが、研修動画を通じて基本的な考え方や作成について知ることができた。
	BCP と聞いただけで難しそうと思っていたが、必要性等を分かりやすく説明されておりより理解を深めることが出来ました。
	以前より研修、訓練等を実施しているので今までの復習、確認ができ理解できた。
	まだ、知識不足な点が多いのですが、それでも理解することが出来ました。
	BCP とは何か理解し、作成の必要性を学びました。具体的な資源の確保方法も例として挙げていただき参考になりました。
	具体的な内容で分かりやすく、研修を受けながら、今必要な事を考えることができました。
2) 手法	喋り方が丁寧で頭に入りやすかった。(複数)
	わかりやすく理解しやすかった。(多数)
	理解しやすいよう平易な言葉による説明であった。
	研修動画に関しては、集中でき非常にわかりやすかったと思います。また、業務継続計画の重要性も理解できました。施設として、その重要性をまとめ、今後推敲し続ける事も重要と再認識できました。
	動画が短くまとめられていて大変良かった。
	資料もセリフつきもあり、後から見直して理解するのに役に立った。
	ポイントを絞って分かりやすい説明でした。
	動画のため、何回も視聴することができるので 一人が研修に行っても職員に伝達するよりも皆で視聴することができてよかった。
	わかりやすい言葉で文章化されていた。
	聞きやすい講義でした。
	視聴時間もよくわかりやすかった。
	資料もあり、動画もあり、ゆっくりとした語りでよく理解できた。
	通所系や入所系、共通事項とサービス種別毎に分かれていたので、とても分かりやすかったし、改めて BCP の大切さ(特に事前準備)を理解出来た。
	BCP について知識が乏しい人が、最初に見る動画としてよいと思う。
	スピードや話す内容が聞き取りやすかった。

	<p>今回は動画の形で研修を受けさせていただきましたが、声も聴きやすく内容も分かりやすい研修でした。今まで、BCP という言葉を知りませんでした。緊急時の対応、準備、回復など改めて事業所で必要な項目であると思いました。</p>
	<p>あらかじめ BCP を仮作成してみしてから視聴したので、分かりやすかった。あと数回繰り返し見てさらに理解を深めたい。</p>
	<p>研修全体としてとても丁寧な資料がとても良かった。説明文付きの資料をダウンロードできるため、深い理解につながる。</p>
	<p>資料が特に良かったです。講師の話した内容も下部に打ち込まれたものがあり、後で読み返すときにもとても役に立つと思いました。</p>
	<p>各項目に分けての説明と分かりやすいスライドがあったので、理解しやすかった。話し方もゆっくりでしたので分かりやすかったです。</p>
	<p>他の研修も受講したが、こちらの方が時間も短くポイントを説明していて助かりました。</p>
	<p>何をどこからどのように手を付けたらよいのか全くの手探りでしたが、順序だてて整理がされていたのでとても参考になりました。</p>
	<p>ゆっくりとご説明頂き分かり易かったです。説明と同様、活字も大きく要所だけ出ているので、複雑ではないと思います。結局、マニュアル等もそうですが、事前に多くの資料がありますと、職員も見ない(閲覧さえしない)研修で資料出しても、その時だけしか見ないと思いますので、この様に分かり易く提示頂けるとありがたいです。</p>
	<p>BCP とは、「何か」から始まり、研修内容に入りやすく、ゆっくりした口調でとても聞きやすく分かりやすかった。</p>
	<p>テンポが良く簡潔にまとめられておりとても分かりやすい内容になっている。</p>
	<p>分かりやすい説明でよく理解できました。自然災害発生の可能性はあると思いながらも、どう進めて行くべきかぼんやりとしていましたが、具体的に何を優先させて、何を大事にした計画を、平常時からたて、それを誰か一人が理解しておくのではなく、スタッフ皆で周知し、日頃から訓練、見直しをしておかなければいけない必要性を感じました。</p>
	<p>ひな形があり、今後の BCP 作成時に参考になります。どこから考えればよいのか分からなかったもので、優先順位など示していただき、非常に参考になりました。</p>
	<p>必要なポイントをしっかり教えてくれたのでわかりやすかったです。</p>
	<p>わかりやすく順序立てて構成してあったと思う。</p>
	<p>分かりやすい説明と、端的にまとめられた資料があり、また時間も長すぎず学習しやすかった。セリフ付きの資料とてもが良い。</p>
3)感想	<p>災害が起こってから何をすべきか精査するのではなく、限りなく準備して粛々と業務に集中できるように備えたい。</p>
	<p>通所施設としてサービス提供中に災害が発生した場合のご利用者の帰宅支援についても手順・送迎経路・施設待機の場合の体制まで設定しておきたい。</p>
	<p>障害福祉サービス事業所における BCP の必要性と目的を認識することができた。 障害福祉サービス事業所に求められる役割 1. 利用者の安全確保 2. サービスの継続 3. 職員の安全確保 などを再確認できた。</p>

<p>理解はできて作成となると難しく考えてしまいます。</p>
<p>もう少し早くいただけたらよかったですと思いましたが、「今からでもこれを見てやっていけばいい」と考え今後参考にさせていただきます。他の事業所関連様の対応に関する考え方も見せていただきました。これはすごく参考になると思いました。ただ、実際その場になって反省箇所が多いのだらうと思っておりますが、とにかく頑張ってみます。</p>
<p>作成をただで終了ではなく、作成した BCP を元に全体での周知や訓練をすることで、BCP の強化に繋がっていくことを知れました。</p>
<p>未曾有の災害が多く起きている昨今、日ごろから備えておくことが必要と感じました。</p>
<p>BCPの全体的なものが理解できた。それぞれ被害が出た時に対応できるよう平常時の準備に努めたい。</p>
<p>平常時からの準備について、よく理解ができました。関係機関との情報の共有が大切であると感じた。ただ、まとめ役として、やはり自治体を中心になって進める形を望みます。なるべく少ない日程で多くを学ぶためにもお願いをしたい。</p>
<p>有事の際に備えるために利用者および施設にもあれば困ることが軽減するために作成しないといけない事も理解できた。</p>
<p>不明な点は何回でも再生できるので講演系の研修に比べて理解が深まりやすかった。</p>
<p>動画の内容は理解出来ました。しかし、いざ BCP 作成となると大変難しく感じました。本部と離れた場所にある本校舎において、色々な面で共有できるか、または他の校舎との連携など、様々な問題点があるような気がしました。</p>
<p>業務継続計画について再確認することが出来ました。作成した書類を見直しながら事前に準備を怠らないようにしたいと思います。見やすい資料とわかりやすい説明でスムーズに理解することが出来ました。</p>
<p>研修をしたことで、意識も変わり業務計画の策定を今後していく必要があると思いました。</p>
<p>実際作成していき出来る事出来ない事を整理し出来ない事を職員で話し合うようにしていきます。</p>
<p>現在、BCP マニュアルの作成済みですが、実態との整合を定期的に行うまでに至らずな状況であります。この動画を見て各事業所に合わせた BCP マニュアルの変更を随時改訂できるようすべきことを再認識させられました。</p>
<p>他施設や自治体との連携の重要性を再確認致しました。普段から顔の見える事業所運営を心掛けてはいますが、まだまだ課題が大きいことを実感しました。</p>
<p>BCP マニュアルの作成に、難しさを感じていましたが、理解が深まりました。</p>
<p>今回初めて、研修動画を見て対応の仕方を改めて確認することが出来た。実際、経験はないがハザードマップでもう1度自然災害があった時に、利用者の安全やどこに避難をするか、何を備えておくかなど必要性の順序などを確認できたことは大きかった。年に1度、市全体での訓練があるので、繰り返し参加していけるように意識したい。</p>
<p>生活に密着した支援を行っているからこそ、災害時にどう備えるかが大切であることは十分承知しておきながら、細かい個別計画について目にする機会もなく来てしまっていることを反省している。</p>

<p>理解できたが、以前の伊勢湾台風の時を考えると、今の施設で地理的問題を考えないといけな いかもかもしれません、大きな災害時には、当社の基盤的な施設(農業用大型施設)にて避難を行 い施設横での観光農園にて他の被災者の方々が炊事ができればと思っております、しかし当社 の場合もそうなんです、インフラの問題で電気の供給があれば差し当たって被災者の受付が 可能かと思っておりますが、そうでないとトイレも、水も何ともならない状況ではないかと思われま す。インフラの復旧次第であると思います。</p>
<p>危機管理意識、事前の準備、そして計画的な対策が必要であることを再認識した。</p>
<p>危機管理の意識が低く、どうせ大丈夫だろうと思っている状況は確かにありましたが、BCP という 聞きなれない言葉ではありましたが、災害・有事に備えているかいらないかで、復旧スピードが格 段に上がることを意識するようになりました。</p>
<p>日々の業務に追われて、自然災害、事故や感染症などの事態が発生してからの対応となっ ていることに気が付いた。利用者や職員の安全を守る、事業を中断させないために BCP(業務継 続計画)、災害が起こる前の準備が重要であることが判りました。これまでの水害、火事、地震な どの対応マニュアルを見直し、災害が起こった後も障害福祉サービスを提供できる体制を整え ておきたいと思えます。</p>
<p>すでに1年以上前から策定しなければ、と置いていてもなかなか他のルーチンワークから終えて いくことにいっぱいいっぱいになってしまい、気付くと1年以上が経ってしまっています。はずみ にしなければ、と思っています。</p>
<p>今までの準備では足りていないことが分かった。これを機に災害が起こる前に対応しておくよ うにする。</p>
<p>近年、様々な自然災害を含めた災害が各地域で発生しており、防災計画を作成し、法人や施 設で周知や研修を実施してきていましたが、災害後の計画についてはなかなか手がつけられて いないのが現状でした。実際にどこから手を付けてよいのか判らない中で本研修の動画視聴を させて頂いたところ、BCP 作成について細部が理解できた。</p>
<p>災害や被災が起きてからの準備を行ってきた。今研修を通じ、災害時計画を事前把握・予測し 利用者の安全に取り組むたいと思えました。BCP 研修を職員間で周知研修に取り組むたいで す。</p>
<p>しっかりと BCP を作成し、いついかなる状況が起こったとしても対応できるようにしていく必要が あると感じた。また、平常時に準備を進め、適宜その内容が適しているかを普段からシュミレー トしていくことも重要だと思われる。</p>
<p>BCP 作成、義務化につて理解はできたが、災害には規格が通用せず、予想ができないため、 現場での実践的なマニュアルを作成すると、相当なデータ収集や時間を要する様に思 い、このマニュアル作成について、現場にどこまでを求めているのか、その点では理解に苦し んだ。</p>
<p>当事業所は放課後デイサービスで、施設の面積的にも狭く、備蓄をするようなスペースはなく、 問題点の一つと考えます。また、通所施設なので、本来のサービスとしての利用継続のニーズ はないように考えられます。地域貢献や、保護者のニーズに合わせた福祉避難所的な事も視野 に入れた計画を考える必要があるように感じています。</p>

BCP はとても大切な事である事は、十分に認識できたかと思います。課題になる点が多く、具体的な例がないので、戸惑いを感じます。労働契約法第 5 条・・・使用者の責務とあるのですが、職員の皆様も同等の災害を受ける被災者になると思います。その際に、使用者は責務において、自身の家族等を犠牲にして業務の継続を行うのでしょうか？通信網においても、大規模災害時はかなり厳しい状態になるかと思います。自然災害の想定をすればするほど、資金的に不可能な事もあり、できる範囲がかなり限られてしまいます。
一度だけではなく、複数回視聴しないとわからない部分もありました。
現在、BCPマニュアルは作成しておりますが、こういった研修を受ける前にネットで自力でいろいろ検索しながら作成したので、今回あらためて体形や全体像が整理できました。事業所内のメンバーにも内容を整理して伝えたいと思います。
現在、防災計画は作成済みである。また防災計画に各災害時、招集条件および復旧対策等についても大枠での内容が含まれている。当事業所では、これまでの自然災害を踏まえ、事業所は開所するものの、利用はほぼ見込まれない。また、通所事業所におく備蓄品を超える通信・水道・電気の停止時は、各インフラ復旧次第ではないかと思われるがどうなのか。BCP作成に関して、別運用で作成しなければならないのか。また、内容を付加する場合は、どのレベルで付加すれば良いのか。
地域の情報や他機関との連携の必要性が理解出来たが、通所の利用者の8割が他市の方なのであり、かなりの地域を把握しないといけない事はないことが解った。
内容については、資料が分かりやすいので理解しやすく感じました。 しかし、地震や津波、火山災害に被災する状況は、「他事業所や同一法人の他部署も被災している状況」と言えます。にも関わらず、そこへ応援を求めるようにと指示をされるのはあまりにも現実味が有りません。その為、自然災害が起きた時、先導切って指揮すべき監督者は社会福祉法人でも、特定相談支援事業所でもなく、市役所や県庁といった行政機関であるべきだと思います。
BCP 策定の手順が細かく案内されており、作成の手助けになるかと思います。
平時からの計画がとても重要であることが再度認識できた。現在、レベル 5 真ただ中であり、感染者こそ出ていないが、もし出た場合の対応など慌ててしまう事が多くあり、実際そのような事態になった時に困らないように様々なパターンを想定して計画を作成する事がとても重要だと認識できた。
当事業所は通所系。災害発生後は職員が帰宅できないかもという想定はして緊急時の計画は考えていたが、職員のメンタルケア、職員の休息・宿泊場所の確保などまでは考慮していなかった。また、福祉事業所としての地域への役割(貢献)にも改めて気付かされた。
当事業所では、まだ作成しておりませんでした。記載内容について、具体的にどんなことを記入したらいいのかわかりませんでした。ひな形等を参考にして作成したいと思います。
研修動画を見てできていない部分を改善したい。
BCP の作成で対応が変わるので作るのはいいと思ったが、BCP ひな形の想定災害レベルがあまりに高すぎると思った。
ガイドラインや雛形も分かり易く、ゆっくりはっきり話してくれるので理解し易かった。

	<p>この度は、このような動画ご準備いただき、大変有難うございました。BCP の作成の重要性や作成における考え方については、十分に理解できました。その一方で、小規模人数の事業所にも関わらず、広範な範囲を想定しなければならず、具体的な記載例などを解説いただけるとより有益だったと思います。</p>
	<p>具体的にイメージしながら作成してみる事、何度か練習(訓練)して、BCP を改変していくことが必要だと感じました。</p>
	<p>自然災害や有事の際に、どのように行動すればよいか、 障害サービスを提供する事業者として、それがいかに大切で必要な事であるか、 職員一人一人が認識し、行動ができるように備える必要があること、 さらに、定期的に内容を見直すことにより、より精度の高い備えとしていく必要性、などを認識できた。</p>
	<p>色々な場面を想定しながら検討しシミュレーションしておく必要性を強く感じた。</p>
	<p>福祉施設における BCP 作成について詳しく聞くことができた。</p>
	<p>現在、遅れています BCP を作成しています。作成済みの部分も含め、基本的な内容を見直すのにとっても参考になりました。ありがとうございます。</p>
	<p>細かい部分ではまだよく理解できていないところもあるが、おおむね理解できたと感じている。</p>
	<p>BCP の内容について、ある程度わかっていたつもりだったが、動画を観ることによって改めて確認することができて良かった。</p>
	<p>やらなければいけない事ですが、大変という気持ちになった。</p>
	<p>内容自体は特に難しいと感じた所はなく理解できました。ガイドライン、ひな形をいち早く手に入れ確認したいと感じました。</p>
4) 意見	<p>BCPについての全体像は分かりポイントもある程度理解もできたが、抽象的と感じた。</p>
	<p>事業所別の内容に大差がなかった。</p>
	<p>事業所単位をもう少し細かく分別してほしい。</p>
	<p>小規模で地方の施設の場合の準備について詳しく知りたい</p>
	<p>以前も BCP の研修資料をいただきましたが、定期的に研修動画等を配信いただきますと、とても助かります。</p>
	<p>災害時の対応マニュアルはありますが、特定支援事業所との連携は盛り込んでいませんでした。意識化して具体的な確認をしていきたいと思います。</p>
	<p>「作成のポイント」の動画は、話し方もゆっくりで資料と見比べながら視聴することができたが、その他、「共通事項」や事業所別の動画は(女性の声)、話し方が早すぎて要点を抑える前に進んでしまっている感がありました。</p> <p>資料に「ガイドライン」と連携する「ひな型」のページ数が記載されていたので、それを参考にさせていただき作成したいと考えます。事業所別に作成しなければならないとのことでしたが、重複する内容が多々あると思われしますので、「ここは各共通」みたいな視点があれば、個人的にはもっとわかりやすかったと感じました。</p>
	<p>具体例を紹介してもらえともっとわかりやすかったです。</p>
	<p>具体的な記載方法も教えていただき良かったです。</p>

	<p>パワーポイント(書いてある文章)だけではなく、具体的な例や重要なポイント、間違いやすいこと(わかりにくいこと)なども追加説明があれば聞きやすかった。</p> <p>例示がないため、分かりにくかった。</p> <p>もう少し詳しく知りたかった(時間が短かったかもしれない)。</p> <p>BCP…事前計画が必要であることは理解できた。しかし、どこまで最低限必要なのか。停電時等で必要な電力等の費用がかかり、これまでの事例があれば教えて欲しい。</p> <p>当事業では本部・相談支援・訪問看護・就労継続B型事業所を稼働しており、BCPの作成は現在進行中です。動画では内容の理解は出来たのですが、その先の具体的な部分が無くざっくりとしたものだったため、こちらで知り得たい部分を得ることは出来ませんでした。実際の災害時業務継続(本来行っている事業内容)は不可能となり、災害に応じた安否を重視した行動が必要になると思いますが、その事には具体的に細かく触れることが無くまた、通常業務の代替えになる加算対象になることがあるかなど、良い意味でボランティアではない活動もあるのかどうか(障害福祉サービス事業の一環として)わかりやすく話してほしい。</p>
5) その他	<p>ナレーションが淡々としているので退屈。視覚等感覚に訴えかける内容であって欲しい。</p> <p>BCPの意義を訴えたいのか? 作成する事が運営上必要な事を伝えたいのか? 作成方法を伝授したいのか? 結局は伝える側と研修を受ける側とのニーズが噛み合っていない。</p>

②満足度

項目	要約
1) 内容	研修動画に関して、非常に聞きやすく満足しています。(複数)
	都合の良い時間に合わせて視聴できたので良かった。
	細かく、丁寧な話し方が良かったです。時間的にも長くならずわかりやすかったです。
	BCPの内容を、分けて説明してあったので、それぞれでポイントを理解しやすかった。
	このような機会を与えてくださったことにとても満足しております。
	このような研修をサービスで受けることができ、とても満足しております。今後も機会がありましたら複数の動画を視聴したいと思います。
	コンテンツ事に動画が分けられていて視聴しやすかったです。
	しっかりした資料がダウンロード印刷できて 研修を企画する者にとっては大変ありがたい。
	とてもよかったです。簡潔でよかったです。
	とても視聴しやすかったです。
	ハザードマップの検索 URL など検索先を書きいただけると検索しやすいので嬉しいです。内容は満足しています。
	わかりやすく、大変勉強になりました。
	一つ当たりの動画時間が短く区切ってあるため自分のペースで視聴でき、良かった。各サービスにあわせた固有事項の説明もあり大変わかりやすい。
	概要から大項目・中項目と整理された資料がわかりやすく理解できました。
業務継続計画(BCP)作成のポイントがわかりやすく施設・事業所等 BCP マニュアル作成にあたりとても参考になる。リスクの把握や日頃から災害に備えておくことはもちろん、月1回の防災訓練を実施することで問題点を洗い出し課題を抽出、修正していくことが業務継続計画(BCP)作	

	成において大事であることを再確認できた。
	具体的にどう作成するかについて作成事例のようなものが複数あればイメージしやすいとは思いました。
	具体的事項について、確認することができて良かった。
	講師の説明も表示される資料は、動画と資料だけの場合より、耳と目で確認できて、非常にわかりやすかったです。今後、動画研修の場合は、こうした方法が一般的になれば有難いです。
	講師の先生のコメントもついた資料も準備されており、分かりやすかったです。また、再確認したいところも、戻して視聴する事が出来、研修を受けやすかったです。
	細かく教えて頂きありがたい。
	作成に向けて少しイメージが進みました
	自施設の事を思い浮かべながら視聴出来ました。
	自分で資料を読むより解説付きでよかったです。
	自分や、また、BCP についてあまり知識のない職員に対しても、重要性を伝えるよい動画だと思う。満足です。
	説明文添付の資料があったためとても分かりやすかった。
	総論以外はややほしおった内容部分が散見されたが、詳しく説明を加えると長くなりすぎて聴く方の気力も失せるので、ボリューム的にも適切であったと思う。
	地域との連携など、一事業所だけでは、実際は難しいと思われるものがあつたが、法人内の他事業所とも相談しながら BCP を作成していきたい。何回も視聴できるのがありがたい。
	喋り方が丁寧で頭に入りやすかった。
	長時間の動画でなく、視聴の負担感はありませんでした。
	当施設の自然災害BCP作成するにあたって、非常に参考になったと思っています。
	必要な情報と適切な説明で見やすかったです。
	不測の事態が発生した場合の細部が分かりやすく BCP 作成に役立ちました。
	分かりやすく、丁寧に理解がしやすく良かったです。
	聞きやすく、とても有意義に拝見しました。
	聞き取りやすい声と研修内容でした。
	聞き取りやすく話してもらえて理解しやすかった。
	平時に備えておくべき物資や、心構えについて再確認することができた。
	満足でき今後の BCP 作成をしようと思った
	話を聞きながら、頷きながら勉強させていただきました。分かりやすい研修動画をありがとうございます。終わってから資料を出してもう一度ゆっくり見直すことにします。
2) 手法	読む速さが的確で、聞きやすかった。また、具体的な説明があり理解しやすかった。(複数)
	「セリフ付き資料」を配布して下さったおかげで、記録の手間が省け、助かりました。(複数)
	BCP については概要しか知らず取り組むことは考えてなかったが、時間がコンパクトで5動画に分けているのもあり踏み出し易かった。これが1動画で2時間とかあつたら見なかったかもしれない

	<p>い。リアルタイムのオンラインセミナーも良いが、このシステムの方が見る方の負担が減るので、視聴者が増え結果 BCP が進むと思う。</p> <p>この動画は伝える力があります。よって、文章のみではないツールはとても良いと思いました。</p> <p>コメントをよく聞くことにより、資料の理解が早くて有難かったです。</p> <p>セリフ付きの資料があったので、動画を視聴しながら内容を確認することに専念できた。また、後で内容を確認する際にも役立った。</p> <p>セリフ付きの資料までアップされていたので、聞き逃したこと、もう一度見直したいことなどを振り返ることができる安心感があってとても良かった。</p> <p>セリフ付き資料は大変ありがたかった。</p> <p>レジメに沿って丁寧にわかりやすく説明されており、理解できました。</p> <p>わかりやすく長さもちょうどよい</p> <p>繰り返し視聴できる為、何度も拝聴させて頂いています。とてもありがたいです。</p> <p>研修動画を掲載しているサイトは非常に素晴らしく、見やすい作りになっていて、レイアウトにセンスを感じました。見る人に少しでも快適に見て欲しいといった気遣いを、細部から感じられ、とても親切に感じました。</p> <p>講義、動画の流れ具合(速度)が程良い感じでした。また、タイミングよく説明テロップがあらわれ分かりやすかったです。</p> <p>時間・内容共に簡潔に重要事項がまとめられていて、大変分かりやすい動画だと思う。</p> <p>時間も長すぎず短すぎず、要点にしばって解説されたためよかったと感じる。</p> <p>声が聞き取りやすかった。長すぎる拝聴するのも億劫になってしまうが、本動画は項目別に分かれていたので必要な情報を得やすく、時間も短かったので業務の合間に確認することが出来た。</p> <p>短時間の動画は見やすいと感じた。</p> <p>動画は繰り返して視聴出来るので良かった。</p> <p>動画は非常に完結にまとめられていて見やすかった</p> <p>分かりやすい説明と、端的にまとめられた資料があり、また時間も長すぎず学習しやすかった。セリフ付きの資料が良い。</p> <p>話し方がゆっくりと分かりやすく説明があったのでとてもよかったです。</p> <p>再生を早送りできるようにユーチューブでも見れるようにしていただきたいです。</p> <p>動画再生速度が調整できれば視聴時間が調整できるので助かる。</p>
3)感想	<p>災害前に準備しておくことは分かったが、実際に災害がどれだけのもので、自分の被災している環境でどれだけしておいても準備しきれいとできないことが、不安です。</p> <p>基本的な事は詳しく説明があり、理解でき満足でした。現在は、BCP 作成はひな形を基本に作成できているが、全職員への周知や訓練を定期的実施し、改善や見直し(PDCA サイクル)に沿って実施していきたい。</p> <p>BCP は不測の事態だからこそ事前に準備や協力いただく事の深さを実感致しました。私自身も「阪神大震災の被災者」であり、当時自宅を購入したばかりが、一転して闇に葬られた感で、生きる希望も無くしていましたが、周りの方々の温情で今があります。障害福祉事業所が利用者た</p>

<p>ちにとって、かけがいのない所と仰って頂き俄然 BCP の大切さを知りえました。ありがとうございます。</p>
<p>BCP 作成にあたり、どのように内容を検討していけば良いか、作成についての指針が示されており、非常に参考になりました。</p>
<p>概要は理解できましたが実施に取り組む準備が必要だと考えました。</p>
<p>テキスト版もある為、時間が取れなくて聞き漏らすことがあっても安心です</p>
<p>まだまだ現実的に考えられない事もありますが、少しずつ具体的に作成して行ければと思います。</p>
<p>マニュアルは作成したが、内容について不安が多数残っていたが、この研修を視聴し改善していきたい。ありがとうございました。</p>
<p>緊急時だけでなく、平常時にどう対応するかなどもあり、災害などは平常時の準備がいかにか大事かとわかっていても、いざ準備するとどうしていいのかわからないものですが、とても参考になりました。</p>
<p>具体的なひな形を例にお話が聞けると、もっと分かりやすく作成がしやすと思いました。</p>
<p>具体例が多かったので、わかりやすかった。今まで、避難訓練や避難グッズの確認は年に何度かしているが、そこでとどまっているので、BCP を早急に作る必要を感じた。ひな形を利用して、作成したいと思う。</p>
<p>研修動画で解説が入り、改めて理解が進みました。</p>
<p>現在は新型コロナ感染症発生時を想定したものが必要なのですが、未知のことであり対応する各企業ごとの指針もあるため就労継続支援の事業所として一つにまとめることが大変難しい状況です。マニュアルだけでなくその場の状況で即時の判断も迫られるのではないかと思います。</p>
<p>今後、過去の実際のケースなども情報としてあると参考になるかと思いました。</p>
<p>今通所施設として、サービスを提供している時間に災害が起きた場合の保護者との連携や、申し合わせの必要を改めて感じました。また、その他、災害が起きる前に確認をして、準備改善をする事の必要性を感じています。そして、実行していかなければと思っています。</p>
<p>支援の優先順位をつけ、その配置人数など検討していきたいと思います。</p>
<p>視覚的に一瞬で読み取ることができる資料でした。BCP 作成から実効性を考える重要であることを学びました。</p>
<p>資料をもとに自身のグループホーム内での課題の洗い出しとその対策方法の検討を会議を持ちて話し合い、BCP 作成につなげていきたいと思います。現在、感染対策による人材の補充方法が課題としてありますので、地域連携などにも取り組んでいきたいと感じました。</p>
<p>障害福祉サービス事業所として、地域との連携や、災害等のリスクを平常時から考えて行動しておくことの心構えと、即、今から計画や行動に移したいと思いました。</p>
<p>自然災害はもちろんの事だが、感染症のまん延の備えは今の時期必要な事だと再認識しました。準備は裏切らない！まさにその通りであると思います。平常時から緊急時に備えて、職員全員に対応の再確認、連絡先のリスト化、備蓄品確認など行い、訓練を通して見直しをしていこうと思いました。</p>

	自宅の防災にも役立つ内容でした。
	職員と一緒に担当者との話し合いをさせていただきます。
	多すぎてみるのに時間がかかってしまいました。
	知識としてはわかった。この研修を踏まえて、職員で研修ししっかりと共通理解をした上で BCP 作成に取り組めるようにしたい。
	通所型の施設なので、周囲としっかり連携を取って安全対策をしていきたい。保護者が必ず付き添っている施設なので、利用者様のご家族への連絡等は、携帯電話が普及してからは利用者の方が個々にするケースが多いので、少し動画の内容の中では対処の方法を考える必要があると感じた。
	動画や資料を基に BCP 作成し、災害に備えていきたいと考えますが、研修の中にもあった通り、想定外の事が発生する事も視野に入れ、研修や訓練を重ねて課題の洗い出しとそれに応じての見直しや修正を行い、より良いものへと変革していきたいと考えます。
	年初に BCP 作成をしたのですが、不安点もあるため、とても心強いです。
	非常時のマニュアルはあるが、業務継続まで想定して作られていなかったもので、研修動画・ひな形を基に BPC 作成に向けていきたい。
	分かりやすくご説明いただき、ありがとうございます。実際の事業所の状況に対応して整備していくには、時間がかかるため、早めに取り掛かる必要があると感じています。
4) 意見	もう少し、早い時期にしていただけたらよかった。
	もう少し、具体的な記載例などがあってほしかった
	各動画の口調、進め方はとても良いと思います。字幕が欲しかったです。
	本当に求めているのは、車いすの人を連れてどうやって 40 分以上かけて避難するかという具体的なアドバイスです。
	サービスの前倒し、代替えサービス等の記載があるが、例示がないため就労移行支援のイメージがどういふものか分かりづらい。
	研修、訓練を実施してきた中で自施設の BCP の進め方であったり、準備についても職員間で話し合いを持ち進めているが、具体的な例 (BCP 作成例、訓練実施例) 等があればもっと理解度が上がると思う。
	原稿を読む動画ではなく、視聴しながら BCP が作成できるような動画を希望します。
	仕事の合間など時間が確保できる時に視聴できて学べるのでとても良い。不明な点や質問等のやり取りに遅れが出ると思うので対策してほしい。
	資料の読み上げの形の研修であり、やや分かりづらいと感じた。事例検討などが紹介されていても良かった。
	自治体との連携や他の事業所間での認識を揃えて行くためにも、災害時の BCP についてもっと突き詰めていく必要性を感じた。訓練からの見直しを行うまでの動画も見たかった。
	話し手も映っていた方が、よかったかなと思います。ずっと文字だけだと、理解しづらい部分もありました。
	利用者数も少なく、職員も少人数の小さな事業所に対しての研修がもう少し詳しくして頂きたかった

	<p>自然災害における障害福祉サービス類型に応じた業務継続計画(BCP)作成の概論や大枠については、添付資料やひな形で十分であり、動画内に各サービス(通所)の事例について具体的な内容が含まれないと作成支援研修動画としては資料を読み上げただけではいかと思う。重要度は低いからとの事だとは思いますが、通所系固有の事項が少なかったので、もっと深掘りして欲しかったです。</p>
5)その他	<p>別の研修では利用中に被災した際は、帰宅の支援をするのではなく事業所内で過ごすことを考えるようにと話をされていたが、本研修では帰宅支援のこと、家族の協力も検討してもいい的な話がありましたが、どちらがいいでしょうか？</p> <p>内容の理解は出来たが、自分が知り得たい内容が聞けなかった。</p>

③その他全般

項目	要約
1)BCP作成について	<p>ありがとうございました。大変参考になりました。(複数)</p>
	<p>日常業務に追われて、ついつい先延ばしになってしまっている。早くに作成しなくてはと思った。</p>
	<p>BCP に準ずるものとして、当教室には「防災・非常時マニュアル」「防災計画書」がございます。今回の研修動画を見て、その加筆修正や見直しが必要な箇所がありましたので、すぐに対応致します。ありがとうございました。</p>
	<p>BCP 作成に当たり不安でしたが、分かりやすい資料で見通しが立ちました。これから職員と話し合いながら作成していきます。ありがとうございました。</p>
	<p>BCP 作成の基本概念と重要性、訓練・実施の大切は理解できましたが、各事業所 BCP の作成の具体例を1つもしくは2つ程度で良いので参考例として上げて頂くと各事業所において、BCP 作成がスムーズに進むのではないかなと思いました。</p>
	<p>いつ災害が起こるかわからない昨今ですので、常に大きな災害を意識した避難訓練を行っていききたい。職員一人ひとりの災害に対する意識付けが大切だと思いました。</p>
	<p>ガイドラインのひな形と研修動画に沿ってBCPを作成していく。</p>
	<p>ガイドラインや各項目の資料など動画のみの研修ではなく、内容を確認しながら研修実施できましたので、内容や理解の度合いも良かったと感じます。ありがとうございました。</p>
	<p>これからBCPを作成する予定なので、動画が発信されている間はわからないところを繰り返し見ることができるので、助かります。</p>
	<p>これまでの災害が起きた際、停電が一番多いように思える。資源を補うために自家発電装置が必要と考えてはいるが、高額であるため、事前に準備する事が不可能である。</p>
	<p>たった一人で仕事をしているため、BCP作成は困難だと思う。動画について意見はない</p>
	<p>今後見直しを行う上での参考にさせていただきます。ありがとうございました。</p>
	<p>まだ自然災害BCPの作成はしておりませんが、今回の研修動画を参考にして、早期に作成をしたいと考えています。</p>
<p>業務継続計画(BCP)といってもその災害の種類によって様々な状況を想定しなければならず、それらを網羅した計画を作成することは大変であるし、それに基づいて研修、訓練すること簡単なことではないと思いました。</p>	

<p>研修内容はよくわかりましたが、災害にもよりますが職員との連絡も出来ない状態であったり、職員も被災した場合人の確保がかなり難しくなります。今でも人手が足りない状態なのです。</p>
<p>今回は「自然災害における障害福祉サービス類型に応じた業務継続計画(BCP)作成支援研修動画」の研修動画を視聴し、余韻が覚めぬうちにガイドラインを入手し作成の手掛かりとしたいと感じた。自然災害に関しては想定外、数十年に一度などと形容される災害が頻繁に発生しているため、自然災害の発生が人的災害とならぬよう事業継続計画を策定していきたい。新型コロナウイルス感染予防、感染症に関するBCP策定についてもこのような動画研修の必要性を感じたため、調べを尽くし受講する。</p>
<p>今後、当法人においてもBCP作成に向けて計画的に進めていきたいと思えます。とても勉強になる研修でした。どうもありがとうございました。</p>
<p>災害時の職員の配置図と出勤計画と避難基準(どの避難情報の時)と避難開始時の作成が大切である事が分かりました</p>
<p>作成はしていましたが、動画と比較し不足している部分があった。至急、見直しと立て直しを図りたい。ありがとうございました。</p>
<p>作成や見直しに対して活用できることが多くありがたく思います。作成、見直しは簡単なことではないので少しずつ確実に準備をしていかないと被災したり感染症が拡大した時に対応できないと改めて考えることができました。</p>
<p>事業所を開設しまだ日にちが立っていない為この様な計画はまだ作成していなかったので参考になったので、早めに作成したいと思えます。</p>
<p>児童発達支援の事業所なので日中短時間の通所施設となっており、送迎も保護者がやっています。利用者の安否確認と保護者への情報伝達は確実に取れるようにしている。年に2回の防災訓練はしっかり行うことで、BCPの必要性はあまり感じていない。</p>
<p>自事業所の内容については問題なく行える内容であり、ガイドラインを参照しながら計画作成を行なう事ができましたが、連携事業所については個々の事業所で連携をする事が困難で、市町村等の自治体が主導する等していただきたいと思っています。相談支援事業等は基幹センターに話が出来ますが通所施設についての相談先がなく、また、BCP計画の作成が進んでいない事業所もあるため、業務継続が困難な状況となったさいに他の事業所と連携を行う項目がとても難しい状況となっています。</p>
<p>自然災害に対しては日頃からの準備が必要であるが、ガイドラインをしっかり活用できるようにしていきたいです。</p>
<p>小さい法人であって、事業の数も多いので、BCPを作っていくのにかなりしんどいと予想しています。早めに着手してじっくりと作っていきたくと思いました。</p>
<p>自然災害の恐ろしさはテレビやニュース等で見ることだけでなく最近の海外での竜巻の被害を見てより一層、自然災害の恐ろしさを実感しました。今後は普段からの地域との連携や事前準備等を再確認し、BCPの重要性や作成のポイントが理解できました。</p>
<p>全職員で見直しを行い貴事業所に沿ったBCP作成となるようにしていきたいと思えます。今後も継続的に動画研修等を発信していただき、研修を受けることにより1人1人の危機感も増し、BCPの重要性や「気付き」も出てくると思えます。</p>

	<p>自然災害の種類や地震等の規模によって被災状況が変わるため、それぞれのパターンを想定することが難しい。また、職員も被災者となるため、どこまで業務の持続に協力してもらえるか個人差が生じてくると思う。被災後の業務持続方針について職員間でも検討し、共有することが大切である。</p>
	<p>実際の災害時にBCPをしっかりと実行できるように研修や訓練を重ねていきたいと思います。</p>
	<p>当事業所では一部既に作成済みのものもあったが、動画を拝見して足りない部分を明確に知ることが出来た。</p>
	<p>当事業所では非常災害対策計画を作成しています 視聴した内容と同じものですが 別にBCPの作成が必要なのか確認をしてみます</p>
	<p>当方の問題かもしれませんが具体的にどうするのというのがわからなかった。職員の過重労働に配慮しながら、最低限の業務を継続するというイメージが具体的にできなかった。</p>
	<p>動画を拝聴し、今後準備する必要があるもの、また確認すべき項目などが理解できました。</p>
	<p>様々な事を想定しながら作成する事への労力に対して、毎月様々な有事を想定した避難訓練計画を作成し実施している事への2度手間を感じてしまった。</p>
2) 研修への要望	<p>追加の動画がありましたら、アップしてください。</p>
	<p>BCPの作成していますが、こちらの動画は参考になりました。ありがとうございました。</p>
	<p>BCPを作成している具体例等がありましたら、教えて頂けるとありがたいです。</p>
	<p>BCP作成にあたって、たくさん内容、量がある為、より細かく、具体的に、分割しながら、少しづつでも作成に反映できるような進め方であればと思いました。</p>
	<p>これまでの災害時における事業所等の実際の対応例BCPが上手く活かされた、もしくは活かせなかった例などがあれば、実務的なBCP作成に役立つのでは、と思いました。</p>
	<p>ぜひ、想定されるQ&Aも準備してもらいたい。</p>
	<p>その他参考になるガイドライン等の資料提供をお願いしたい。</p>
	<p>それぞれのサービス内容を理解し、例えば就労系であれば～といった例示がほしかった</p>
	<p>できれば、次年度以降も動画を閲覧したいので、ユーチューブにアップロードするか、動画をダウンロードできるようにしていただきたいと思いました。</p>
	<p>ひな型の公開を要望します。</p>
	<p>もう少し、具体的な説明などがあると良かった。(複数)</p>
	<p>もっと細かな具体例があれば、自施設に足りない部分、BCP作成、今度の対応、準備についても進めやすくなり、スキルアップにも繋がると思う。</p>
	<p>記入例など参考があれば助かります。</p>
	<p>ルールや基準の目安や例が知りたかった。</p>
	<p>各カテゴリー毎の、具体的な内容の動画資料や記入例があれば、より理解度が高まり作成しやすいと感じた。</p>
	<p>感染症対策に特化したBCPも参考となるものがあれば教えて頂きたいです。</p>
	<p>基本的に入所施設の視点での解説であるため、通所施設(私共のような放課後等デイサービス・児童発達支援事業所)向けの内容にもう少しボリュームがあるとありがたい。</p>
	<p>具体的に作成されたBCPを使っの説明があればよりわかりやすかったと思います。</p>

<p>具体的な例があれば考え方もスムーズに進むのかもしれませんが。例えば、防災グッズはこんな感じ・・・など。試行錯誤を繰り返して作成するしかないのかとも思います。また、PDCA サイクルも重要な課題化と思いました。</p>
<p>言葉による説明がありわかりやすい内容でした。もう少し具体的であればなお良かったと感じました。</p>
<p>厚労省のガイドラインは基本の参考にはなるのですが、事業所の特徴にあわせた実際の記入例をしれる研修や資料があるとさらに活用しやすいです。</p>
<p>今後の話ですが、直近の災害などで、施設や事業所が BCP を活かした実例が紹介されるといいなと思います。</p>
<p>災害等の想定はしているが、あくまでも想像であるため、実際に起こった災害や地震をもとに事例等があるとと、当施設ではこうした方がいいとかイメージがしやすくなり、より実践的な BCP が作成していけるかと思っています。</p>
<p>災害発生直後の初動など、本当に災害が発生した時に生き残れる確率が高い避難方法をお示しいただきましたら幸いです。</p>
<p>作成したBCPを送ると無料でアドバイスしてもらえるような取り組みがあると嬉しい。通所系の授産事業について、顧客への対応について記載があると良い。</p>
<p>作成の仕方をもっと詳しく知りたいと思いました。</p>
<p>資料の読み上げの形の研修であり、やや分かりづらいつと感じた。事例検討などが紹介されていても良かった。</p>
<p>事例があると、さらに分かりやすかったように思う。</p>
<p>実際にある BCP の雛形等用いて頂けたらより助かります。</p>
<p>実際に作成する時には具体的な事例や指導が必要だと思います。</p>
<p>小規模事業所に関する具体的な内容があればよりよかったですと思います。</p>
<p>随時最新の情報等更新があれば今回のように分かりやすく動画説明をしていただけるとありがたいです。</p>
<p>前回・今回と定期的に配信いただきますとありがたいです。</p>
<p>当分の間、視聴可能な状態でいてほしいです。いろいろ参考にしたいので。</p>
<p>大まかに取り組むことはつかめたが、もう少し具体例がないと実際の作成ではいき詰まると思う。具体例を大規模事業所・中規模事業所・小規模事業所などに分けて、示してもらえると作成しやすいと思う。</p>
<p>地震、火事、感染症など事例にあわせて具体的な作成例があるとさらに参考になると感じました。</p>
<p>当社では、入所系、通所系、訪問系、小規模多機能等複数の事業所を運営しており、被時はこれらの事業所をどう補完させるかも計画に反映させたいと考えています。複合系というものがあったらいいのかなと思いました。</p>
<p>変更事項等あれば続編がほしい。研修が少なかったので動画でいつでも研修ができるようになってほしい(作成は大変だとは思いますが…)</p>
<p>訪問介護事業所としての取り組みについてもう少し具体的に知りたい。</p>

	まだ作成中の段階でしたので、参考になりました。訪問系は事業所内だけではなく、利用者宅やその移動等、被災が想定される範囲が広い為、もう少し詳しく BCP 作成するポイントを知りたかった。
3) 研修動画について	簡潔で、平易な説明で、理解しやすかった。災害はいつおこるか分からないため、平時の訓練の重要性が大切であると、認識を新たにすることができた。
	動画研修により、職員全員の方が参加することが出来た。一人一人が集中して動画を見るため共通事項の確認が出来た。毎月 25 日は災害時における訓練として設ける事が出来た。利用者全員に見てもらい災害についての意識向上を計る。
	2 月以降も視聴できるようになっているのは有り難いです。BCP 作成時には、活用させていただきたいと思います。
	BCP の作成に頭を悩ませていたが、このような機会をいただき、作成できそうです。ありがとうございます。
	ガイドラインとひな形も、動画と同期しており利用しやすくなっています。
	ガイドライン作成に係る手順や考え方の理解につながりました。また台詞付きの資料もダウンロード出来たことは確認しやすく、非常に助かりました。
	この動画は、見直す事が大切だと思いますので、この後も視聴が出来るよう削除せずに残して置いて欲しいです。
	これからの作成にあたりヒントをいただきありがとうございました。
	サイトと資料はとてもきれいで、分かりやすく、便利な物でした。事業所での BCP 作成をする際や、サイトのレイアウトを考える際に役立てたいと思います。
	どこから始めたら良いのか分からなかったのですが、ガイドラインや研修動画を見て取りかかりが分かりました。
	どこから入っていいか URL がわかりにくかったので、簡単なチラシかポスターなどで URL をしめして(QR 付きで)いただくと、もっとたくさんの方に活用されると思った。
	とても参考になりました。ありがとうございます。
	とても分かりやすい内容でした。今後、必要な対応だと感じました。参考になりました。ありがとうございました。
	とても分かりやすく。動画を通じ研修を行いたい。
	フロー図などを使用して説明していただいたので分かりやすかった。
	わかりやすい内容で満足しています。ありがとうございました。
	わかりやすかったです。(複数)
	各動画で音声のばらつきはありましたが、皆さん分かり易い話し方で良かったです。
	共通事項や分野別などにコンテンツが分かれているのがとても見やすくわかりやすかったです。
	業務継続計画の作成ポイントが大変勉強になりました。
	繰り返し、拝見させていただきます。
	研修を視聴することで必要性を理解できた。作成までには時間がかかるも、必要な支援が継続して行えるように作成したい。
	研修動画は参加しやすかったです。ガイドラインは難しかったです。

<p>研修動画は一通り見せて頂きました。ガイドラインは大文字で大変分かりやすく、優しく理解しやすいものでした。今後の参考にさせて頂きたいと思います。ありがとうございました。</p>
<p>厚生労働省のガイドラインへのアクセス誘導がしてあるので、とても親切だと感じた。研修動画は文章と音声のみだったので、動画などもあればもっと理解しやすいかもしれない。この研修動画を予習動画と位置づけ、今後、ZOOM 等での Web 講習があればスムーズな会議になるし、質問等も事前準備できるので有意義な会としても開催できるのではないと思う。</p>
<p>今は感染対策の BCP を作成するので手一杯。時期をずらして見たかった。</p>
<p>今回の研修動画を通して、今後進めていくべき課題が見えてきました。BCP の作成と法人内の情報共有、見直しを実施していきたいと思います。</p>
<p>今後の自然災害時の対策に向けてとても勉強になりました。参考にさせていただきます。</p>
<p>今後作成にあたり、参考になりました。</p>
<p>再生速度を速める設定ができるようにしてほしい。(ユーチューブは出来る)</p>
<p>災害が多発している昨今において、貴重な動画でした。災害に備えて準備をしている施設が多い中、再確認するために、必要な研修でした。災害の取り組みを再度、見直いたします。ありがとうございました。</p>
<p>作成時何をどう考えて書けばいいかわからなくて困っておりましたが、この動画を見る事が出来て、大まかにですがとても分かりやすくなった気がします。理解できたとまでは言えませんが、励みになりました。ありがとうございました。</p>
<p>参考になりましたので、有効活用いたします。</p>
<p>私どもの施設は食料や飲料水の備蓄、ハザードマップ、避難訓練は行っていますが BCP がありません。BCP がいないために災害が起こった時には資源を活用することは難しいと思いました。特に人的資源の確保を考えたい感じました。早速 BCP の作成を行い資源の活用が生かせるようにしていきたいと思います。貴重な研修をありがとうございました。</p>
<p>視聴しやすい時間にまとめられていて分かりやすかったです。動画を選択する画面で、視聴時間を記載しておいて頂けたら、より利用しやすいと思います。(視聴するのに丸1日程度かかるかとも思い、視聴開始が遅くなりました。)</p>
<p>視聴の速度を調整できるようになると有難い。</p>
<p>資料の活用により BCP の作成がスムーズに行きそうで助かりました。</p>
<p>資料等のダウンロードもあり、扱いやすかった。</p>
<p>時間配分や、どういった職種をターゲットにしているかなど、分かりやすくして良いと思う。</p>
<p>自身の都合のよい時間を活用できるのでとても有効です。</p>
<p>さらに複数回の視聴可能は理解度を上げる上でありがたい。今後とも期待しております。</p>
<p>人の音声が適切に表現されて聞きやすい。</p>
<p>大変わかりやすかったです。視聴時間もちょうど良かったです。</p>
<p>大変分かりやすく参考になりました。今後所内でも相談し取り入れたいことも多々ありました。</p>
<p>短時間で分かりやすい説明で理解出来ました</p>
<p>動画にすることにあまりメリットややり易さを感じえない。</p>
<p>動画の視聴スピードを自由に変更できるようにしてもらいたい。</p>

	動画の中で新たに気づきもありました。今後、施設のBCP作成に役立てていきたいと思います。ありがとうございました。
	動画内容はほぼ、資料の通りだったが、視聴することで、理解が深まった。
	内容がわかりやすく、作成の参考になりました。
	非常によく纏まった内容であった。要点が掴みやすく、簡潔な案内内容であったと思う。
	非常に分かり易く大満足。こんなに良い物だったらもっと多くの人に見てもらいたい、と少し提案を。当事業所の場合、市から、厚労省の事務連絡が添付されたメールで知ったが、「事業別に動画が分かっている事や、短い視聴時間」を載せてもらえたらもっと視聴者が増えるかもしれない。また、講師が音声だけだったら、声優や俳優を使ったほうが TV や SNS にも取り上げられてもっと視聴者が増えるかもしれない。
	分かりやすい語り口で、資料もまとまっています。特にセリフ部分も資料として印刷できるようになっているのがとても良いと思います。理解度を確認しながらまとめることができました。
	分かりやすく、時間も長すぎなことがなかったのでよかった。
	平時の備えが、重要であると理解できました。
	勉強になりました。言語付きの資料が保存できなかったので、保存できるようにして頂けると嬉しいです。
4) その他 の要望・ 意見	2年前に受講した経緯があるが、対象を管理者等に絞ってあるので、職員は上が何をすればいいと言ってくるからの待ち状態にいる感じがするので、施設の職員、あるいは関係者全員で作成をすることを強調していただけると大変助かります。
	BCP は、施設全体で考えて考えていけないと思うが、担当者レベルで計画を進めるだけでは実効性に欠けると感じる。そのため、施設全体で考えるためにはどのように BCP 作成のプロセスを経ていくべきか。また、会議の運営方法をどのように行うべきか知りたい。
	BCP 作成の内容の災害時電気が止まる時の発電機などの準備は補助金などの助けがないと現実的に備えるのは不可能だと思う。災害時職員の不足を軽減する為に人員の確保とあるが、災害時職員の家も全壊、半壊などを想定しているので、あまりにも災害の想定内容が過酷である為人員の確保ができるとは思えない。理由としては、家が全壊する大災害の場合などは職員も家のことで忙しく、道路が通勤できないであろう状況になっているのではと思いその状況下でサービスを提供の復旧までの見通しがあまりに早く、甘くないと思う。この災害レベルの想定を各事業所でする意味はあまりないと思う。
	BCP 作成の必要性。災害時より通常時にこそ必要とありました。利用者様の生活を支える為に作成・実行していこうと感じました。
	ガイドラインや研修動画内容は理解できるが、大規模災害において当法人のような小規模法人の人員確保は難しい。また事業別の業務継続計画も非現実的である。なぜならば当法人職員は10名以下で事業は複数。正規職員はわずか3名であとはパート、嘱託などの非正規である。事業別の計画はかえって混乱を招く。そのため法人のみで作成している。また、他市や他県に同法人があったり、全国規模の大規模法人は人員確保もできるであろうが、大規模自然災害はその地域の法人の多くが被害をうけることになる。社協や、県、市町が取り決めを行い、災害時に法人諸君の不足分の派遣を依頼できる仕組みを作る方が現実的である。一考を。

<p>ガイドライン作成の重要性は理解することができたが、法人内でも考え方があり、連携するのが難しいと思います。</p>
<p>これから来る「南海トラフ地震」が特に心配です。学者の予知では、2030年～2040年に起こりうる確率が、80%以上との事です。事業所・施設のみ被害だけでは無く、町・市町村、府市県全体が壊滅状態になるので、想像が付かない面があります。この点では、起こりうる危機に備えるだけしか準備できないのが残念です。</p>
<p>ひな形を参考にして、もう一度BCPをみなおしたいと思います。</p>
<p>マニュアルにつきものですが、あまり細かく定めすぎると、事前の訓練などがあるとしても、実際のその時は混乱が想定され、マニュアル通りにいかない案件も想定されます。そのため、簡潔で行動しやすいマニュアルについても、解説があると良かったと思います。しかしながら、このようなご準備をいただきまして、大変有難うございました。</p>
<p>もう少し勉強し知識が必要だと思いました。</p>
<p>各事業所での取り組みをこれから聞き取りしながら、できることから災害への備えをしていこうと思います。専門的に指導に入れるような人がいたらいいなとも感じています。</p>
<p>感染ガイドライン・虐待防止ガイドラインなど福祉に関わる不安要素的事案に関する研修をしてほしい。同じような研修が目立つ為、年度事に変更がある事案をメインで研修を執り行ってほしい。</p>
<p>研修動画通りに実施できればよいのですが、地域性、事業所の状況にてハード面、ソフト面を考える上で、経営上難しい項目があります。</p>
<p>今後、他機関や自治体との連携の事例を知る機会があれば参考にしていきたいと思いました。</p>
<p>最低限必要な大枠の内容だったため細かく色々なケースでの作成方法を参考にしたいと思います。</p>
<p>災害時の対応について、例えば、職員の役割分担が、障がい者支援施設でいえば、定員50人以上の比較的大規模な施設を対象に説明がされていた。私たちの事業所は、10人のグループホームであり、規模が小さいので役割を細分化するより、災害時、一人ないし二人の職員が、複数の役割や業務を行う必要がある。役割分担より、その時、何をすべきか、具体的内容をまとめることが、必要だと感じた。</p>
<p>視聴させていただきありがとうございました。これから法人を主に作成していく予定ですが、現在、私どもが務めている施設は、ハザードマップのある地域で、避難確保計画、防災訓練を実施していますが、何となく別物的に訓練が実施されている状況ですので、このBCP計画作成を機に統一していきたいと研修を受講させていただき感じています。</p>
<p>事業所の規模や障害の分野問わず共通に作成することとされているものの、事業や対象によっては、対象者の自立度が高く、生命の維持に関わる重要な業務自体が存在しないケースがあること、事業所の規模によっては、災害時の職員の体調を守ることを使用者の義務としていても、職員の稼働率を上げることでしか対策できない状況もあるのではないかと感じた。完璧な対策することには莫大な費用が掛かることが考えられるため、BCP作成を促すのであれば、事業所への対策のための費用面での支援も必要だと感じた。</p>
<p>就労系サービスでは、災害時の業務継続は難しいと感じた(日常生活を優先するため、就労は</p>

	<p>後回しになる可能性が高い)。しかし、通所時間帯の自然災害発生時の対応や事前準備の必要性は大いに感じ、ガイドライン作成に活用できると感じた。</p>
	<p>小さい個人の事業所だと、様々な災害を想定しての備蓄はほぼ難しく、他事業所と連携する場合の場所や費用の問題などがある。行政の方である程度、備蓄品の確保をして災害時に事業所ごとに割り振るなどをしてもらいたい。また、災害種類が台風、地震、大雨などありそれぞれで計画をしていくのが大変だなと思う。災害時に職員の安全を優先する場合に職員が 4～5 人しかいない場合、業務継続が難しいように感じる。例えば、業務継続をする為の人員確保が有資格者でなくても良いのか、人員体制や加算がどのようになるのかなどを知りたい。また、ボランティアなどが人員として配置される場合もあるのだろうか、また職員の家族が一時的にお手伝いのような形で入る場合はどうなるのかなど教えて頂きたい。さらに、今までに実際風水害が起きている所で、BCPを使ってどのように対応してきているのかなど経験談なども知りたい。</p>
	<p>小規模施設ではありますが、自分たちが出来るサービスが行えるように、計画をしていこうと思っています。又、その必要性を感じています。</p>
	<p>人命に関わる事なので、事業者によって差が生じないように、自治体ごとに研修、ネットワーク作りが必要。災害時の地域資源や自治体との連絡体制、支援物資、人材等、障害福祉サービス事業者に公表して欲しい。</p>
	<p>大きな法人なら対応できそうなお話でしたが、十数人で活動している法人ではマンパワーや財源が限られており日々の支援で手がいっぱい状況で、動画でお話されている職員の配置や設備のメンテナンスなどの内容は現実的ではないような説明に感じました。BCPは必要だとは思いますが、それを問題なく活用できる後押しに国・自治体からのバックアップ(助成金など)も必要かと思えます。</p>
	<p>地域連携に取り組みたいという考えはありますが(緊急時の職員の派遣など)、具体的にどのような方法で、連携の話が進められるのか、情報交換の場があるのであればそのようなイベントの紹介もして頂きたいです。</p>
	<p>日時関係なく、繰り返し視聴できる研修はとても良かったです。ガイドラインとひな形をダウンロードさせていただきました。これからじっくり読ませていただいて事業所に合った計画書を作成しようと思います。</p>
	<p>避難計画は作成しているが、BCP の作成はまだできていないので、ガイドラインとひな型を使って、作成してみようと思います。定期的にこのような研修動画のお知らせをいただけることで、必要性も浸透していくと思います。</p>
	<p>法人、施設のみでの対策では、実際の災害時の対応は不可能であると思います。行政と二人三脚で対応策を考えることで、実際の災害時の具体的な対策が構築できると思います。</p>
5) その他	<p>難しく堅苦しい内容(しょうがない事とは思いますが)だと理解するまでに時間がかかる事と人によっては資料に目を通す事すらしない。このような研修が全く意味がないとは言わないがもう少し簡略的にかみくだいて取り組みやすい形をつくったほうがいい。毎回思うが研修や訓練、資料を作成しておけばいいという建前はいらぬ。どんな職種、職場でもそうだが現場経験がない者に対してどれだけ熱意をもって話しても無駄としか思いませぬ。このようなことを言われてもアンケート担当者も困ると思いますが、少しでもいい形に進むよう願っています。集計お疲れ様です。</p>

<p>私は施設内で防災対策の担当者とされていますが、一般の支援員に過ぎません。重要事項の検討は役職のある上席者が行っており、BCP については作成するように伝えられてはいるものの「2. (9) 資金手当て」や「地域との防災協定」など、私ではどうにも動かすことができない事項があります。そのため、BCP の大部分は埋めることができますが、完成には至りません。また、実際に災害時などで BCP を活用しなければならなくなった場合も、「私が勝手に作っただけの資料」となってしまい活用できるのかわかりません。この旨を施設長に伝えて、上席者の会議で完成させてもらうように依頼しましたが、進展はありません。かといって、完成させなければ私が注意を受けるだけです。どのようにすれば、上席者を巻き込んで動いてもらうことができるのでしょうか。</p>

⑨ アンケート結果について

- ・ 研修動画の視聴者は施設長・管理者、防災対策担当者が約 8 割を占めており、作成の意図した対象者に提供することができた。
- ・ 視聴者の所属する施設・事業所等のサービス類型は、「通所系」の割合が約 6 割で、最も高かった。
- ・ 研修動画の評価は、すべての類型で理解度・満足度ともに 9 割以上が好評であり、有益な研修資材を提供することができた。
- ・ 視聴実態についても、いずれの類型においても対象としたサービス類型の事業者の視聴割合が高かったことから、効果的に必要な情報を対象とする事業者に提供することができた。
- ・ 今後の課題としては、自然災害 BCP の作成率が、「入所・入居系」「通所系」では約 3 割、「訪問系」「訪問系」では 2 割以下であることから、実際の作成率を向上させることである。特に、小規模事業者向けにはより丁寧な支援が必要と思われる。

5. 研修動画アクセス

アンケート実施期間中の各動画ことのアクセス数は下記のとおり。

<12月>

公開日	再生回数（動画毎・日毎）					
	①自然災害発生時の 業務継続計画（BCP）作成の ポイント	②共通事項<概要編>	③共通事項（入所・入居系）	④通所系・固有事項	⑤訪問系・固有事項	⑥相談支援事業・固有事項
2021/12/6	44	12	3	12	3	6
2021/12/7	293	96	46	116	51	49
2021/12/8	519	215	93	198	76	64
2021/12/9	546	193	94	204	71	79
2021/12/10	491	177	81	192	64	73
2021/12/11	180	74	34	57	17	15
2021/12/12	51	28	13	14	8	12
2021/12/13	437	195	95	177	65	75
2021/12/14	422	205	103	185	46	72
2021/12/15	299	129	49	117	42	53
2021/12/16	260	111	57	100	36	43
2021/12/17	260	126	57	103	48	44
2021/12/18	71	41	28	24	16	7
2021/12/19	28	13	13	8	5	6
2021/12/20	206	90	43	72	31	30
2021/12/21	202	86	38	86	40	38
2021/12/22	280	122	66	97	49	37
2021/12/23	160	74	46	54	37	21
2021/12/24	110	68	29	46	15	22
2021/12/25	57	28	15	25	15	6
2021/12/26	19	15	12	8	4	5
2021/12/27	83	40	22	38	15	16
2021/12/28	92	51	18	26	5	16
2021/12/29	46	24	21	16	7	10
2021/12/30	27	18	14	9	1	4
2021/12/31	28	15	14	6	3	5

<1月>

公開日	再生回数（動画毎・日毎）					
	①自然災害発生時の 業務継続計画（BCP）作成の ポイント	②共通事項<概要編>	③共通事項（入所・入居系）	④通所系・固有事項	⑤訪問系・固有事項	⑥相談支援事業・固有事項
2022/1/1	6	3	5	2	1	0
2022/1/2	12	7	7	10	2	2
2022/1/3	34	23	14	20	4	11
2022/1/4	109	48	21	36	18	18
2022/1/5	123	51	24	46	18	21
2022/1/6	128	73	31	42	8	15
2022/1/7	101	53	25	41	22	17
2022/1/8	49	23	16	22	10	9
2022/1/9	20	19	13	13	5	6
2022/1/10	53	36	27	34	8	13
2022/1/11	99	55	22	33	7	13
2022/1/12	91	52	22	39	19	13
2022/1/13	108	54	27	46	9	7
2022/1/14	84	47	28	39	8	13
2022/1/15	49	22	9	17	2	2
2022/1/16	15	12	4	4	3	2
2022/1/17	91	43	28	38	10	12
2022/1/18	73	45	14	29	7	6
2022/1/19	86	49	30	46	26	10
2022/1/20	94	57	25	41	14	14
2022/1/21	89	51	25	46	7	16
2022/1/22	51	29	12	25	11	7
2022/1/23	24	22	11	43	4	4
2022/1/24	75	50	28	42	17	18
2022/1/25	87	52	30	42	11	10
2022/1/26	76	52	25	38	10	17
2022/1/27	73	41	21	27	8	16
2022/1/28	71	35	17	30	10	13
2022/1/29	20	11	6	7	4	3
2022/1/30	25	25	16	24	11	7
2022/1/31	84	62	36	37	7	15
合計	7,311	3,448	1,723	2,949	1,071	1,138
総合計	17,640					

第3章 まとめ

令和3年3月発出「障害福祉サービス事業所等における自然災害発生時の業務継続ガイドライン」に基づき、障害福祉サービス事業者が自らBCPを策定できるよう支援する研修資材を制作した。視聴者アンケートからは、多くの視聴者に研修の有効性が評価された一方、BCP作成に、時間的、人的にも困難を抱えている施設・事業者もあり、わずかながらBCPについて十分理解できなかつた、満足できなかつたとの回答もあつたことから、より各施設・事業所等の実情に即し、丁寧にBCP作成に向けた多角的な支援を行っていくことが重要である。

今後の課題としては、本アンケートにおいてBCP未作成の施設・事業所7割から8割程度であつたことを踏まえると、実際の作成率を向上させることが最も重要であり、訓練、見直しまでを視野に入れた、継続的な支援を行うことが求められている。研修の内容としては、各事業者がより作成しやすいよう、類型ごとに不可欠なポイントについてさらに踏み込んだ構成や、BCPを作成していたことで被害が最小になつたなどの好事例を織り込み、具体的にイメージしやすい内容とすることも有効であると思われる。特にBCP未作成事業者に向けては、BCP作成に着手してもらうために、「ここだけでも準備しておこう」等の要点を簡易化した作成支援ツールを用意することなども必要であるかもしれない。

また、BCPの必要性や、BCPに基づいた対応を共有するためにも、全ての職員を対象とした研修も重要である。特にBCPの実効性を高めるためには訓練(シミュレーション)が不可欠であるため、訓練(机上訓練も含む)の手法を伝える研修も有効であると考ええる。この研修・訓練については作成とともに運営基準で義務化とされていることからその重要性は高い。

最後に、BCPは作成することで終わりではなく、施設・事業所等の実態や状況の変化に応じた更新が必須である。また、昨今の自然災害の被害の頻度や拡大を鑑みると、自施設だけでは解決することが困難な状況に備えて、他施設や地域との連携を進めていくことも重要である。そのためにも、今後も定期的に研修を継続していくことが、BCP作成・更新の動機付けのためにも必要であると考ええる。

本事業の成果物である研修動画が障害福祉サービス事業者のBCPへの取組の参考となり、BCPの更なる普及・促進の一助となれば幸いである。